

II 自律的経費評価【公表対象452件】

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
政策企画局			
1 文書廃棄等溶解処理委託 期	機密文書廃棄等溶解処理委託について、過年度の実績を踏まえた単価及び予定数量に基づく適切な見積りが必要	過年度の使用実績及び当年度の使用実績を踏まえ、単価及び予定数量の見直しを図ることにより、経費を縮減	220
			650
2 ペーパーレス会議システム及びタブレット端末の借入れ 期	庁内会議における紙使用量削減を目的に導入するペーパーレス会議システム及びタブレット端末について、効率的な調達が必要	令和元年10月から借入れを開始する長期継続契約を締結することで、調達経費を縮減	4,356
			4,480
3 政策情報作成支援システム用サーバ機器の借入れ 期	令和元年10月より再リースを行う政策情報作成支援システム用サーバ機器について、機器更新の検討が必要	現行の機器に不具合等が特段見られないことから、再リース契約を継続し、経費を縮減	5,723
			6,047
4 複合機の借上げ	複合機の借上げについて、過年度の使用実績を踏まえた予定数量に基づく適切な見積りが必要	過年度の使用実績を踏まえ、積算の見直しを図ることにより、経費を縮減	14,253
			15,217
5 自動車借上料	自動車借上経費について、過年度の使用実績を踏まえた適切な見積りが必要	過年度の使用実績を踏まえ、積算の見直しを図ることにより、経費を縮減	9,997
			10,098
6 ファクシミリの借上げ	ファクシミリの借上げについて、過年度の契約実績を踏まえた適切な見積りが必要	過年度の契約実績を踏まえ、積算の見直しを図ることにより、経費を縮減	166
			439

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
7 筆耕翻訳料	筆耕翻訳料について、過年度の 使用実績を踏まえた適切な見積りが 必要	過年度及び当年度の使用実績を踏 まえ、積算の見直しを図ること により、経費を縮減	100
			673
8 自治体国際化 協会派遣への 送金	海外事務所派遣職員への送金に係 る事務について、最新の為替市場 の動向を把握した適切な見積りが 必要	為替相場の変動リスクに備えるた めの加算額について、最新の為替 市場の動向を踏まえ、積算の見直 しを図ることにより、経費を縮減	12,178
			13,190
都民安全推進本部			
9 いじめ問題調 査委員会の運 営	都立学校におけるいじめに関する 重大事態について、学校での調査 結果が出た後、必要に応じて委員 会が再調査を実施	現在、再調査案件に係る手続きが 継続していることから、経費は据 え置きとし、適切な時期に改めて 見直しを実施	3,125
			3,125
10 複写サービス	本部全体で、ペーパーレス化の取 組として、モニターを活用した会 議や打合せ、両面印刷の徹底など を推進しており、実績等を踏まえ た経費の見積りが必要	紙の使用削減が進展したことか ら、複写機の台数を精査し、ペー パーレス化を進めることで経費を 縮減	1,805
			2,253
11 人材派遣委託	本部業務の効率化や人件費削減の ため、一部業務で人材派遣契約に よる委託を実施しており、経費の 適切な見積りが必要	超過勤務縮減の必要性等に鑑み、 業務の効率化を図ることで、人材 派遣職員の超過勤務に係る経費を 縮減	3,847
			4,021
12 安全安心まち づくりに関す る推進体制の 整備	東京都安全・安心まちづくり協議 会について、都が進める各種改革 と連動して、協議会の運営等につ いても検討が必要	会議の配布資料についてペーパー レス化を推進するなどの取組によ り、経費を縮減	2,601
			2,894

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
13 推奨携帯電話 端末等検討委 員会	青少年の健全な育成に有益なア プリケーションの初の推奨を終えた ところであり、実績を踏まえた会 議時間の見直しが必要	実績を踏まえた会議の開催見込時 間の精査により、委員報酬に係る 経費を縮減	3,806
			4,244
14 首都交通対策 協議会の運営	例年開催している首都交通対策協 議会について、開催実績を踏ま えた経費の見直しが必要	会議の開催実績を踏まえ、開催予 定回数等を精査し、出席者への報 酬に係る経費を縮減	745
			813
15 交通安全映像 教材の購入	交通ルール等の啓発のため貸出し を行っている交通安全映像教材に ついて、ビデオテープからDVD への更新が必要	貸出頻度の多い交通安全映像教材 を優先して更新を行い、必要分を 確保できたため、購入を終了	-
			800
16 TOKYO交通安全 キャンペーン 車内広告の掲 示	年末の交通事故抑止を図るため、 TOKYO交通安全キャンペーンとし て都営地下鉄等で車内広告による 普及啓発を実施しており、経費の 適切な見積りが必要	過去の決算実績を踏まえ、単価の 見直しにより、委託に係る経費を 縮減	1,286
			1,462
17 青少年問題協 議会等の運営	地方青少年協議会法、子ども・若 者育成支援推進法に基づき、それ ぞれ設置している青少年問題協 議会及び子ども・若者支援協議会に ついて、開催実績等を踏まえた経 費の見直しが必要	実績を踏まえ、会議の飲料代や委 員への報酬等、協議会運営に係る 経費を縮減	3,667
			3,894
18 青少年健全育 成功労者表彰 の運用	青少年の健全育成に功績のあつた もの及び模範的行為を行った青少 年等を表彰する表彰式を実施して おり、経費の適切な見積りが必要	表彰式で使用する会場について、 都庁内の会場を使用することによ り経費を縮減	1,706
			2,090
19 青少年健全育 成協力員制度 の推進	青少年健全育成協力員制度につい て、効率的な運用に向け、実績を 踏まえた見直しが必要	通知や報告書等をまとめて配送す るなどの見直しにより、経費を縮 減	3,518
			3,912

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
戦略政策情報推進本部			
20 コピー用紙の 購入 <small>期</small>	紙媒体の資料を用いた内部の打合せや、各種会議等が数多く実施されており、改善が必要	ペーパーレス会議の取組を推進し、資料の電子化を図ることにより、コピー用紙購入に係る経費を縮減	810
			900
21 データセンター運用管理 委託 <small>期</small>	データセンターの運営については、一括して特命随意契約にて契約を締結しているが、効率的な事業執行に向けた契約手法の検討が必要	データセンター内の機器の借入れを契約分離し、入札契約にすることで、データセンターの運用に係る経費を縮減	244,805
			289,536
22 インターネット接続環境提供サービス <small>期</small>	東京都データセンターとセキュリティクラウドとの接続については、同じ施設内にあるものの、一旦インターネットを通じた接続となっており、改善が必要	構内LAN直結に見直し、接続方式を最適化するとともに、インターネット接続に係る経費を縮減	24,180
			44,081
23 情報化推進研修 <small>期</small>	「集合研修」形式をとっているため、受講できる人数や日時が限られていることが課題	必要な情報を適宜収集できるよう、掲示板等において必要な情報や資料の拡充を図りつつ、一部研修を廃止する一方、ICTを活用した課題解決能力向上のための研修を実施し、事業を再構築	15,174
			15,393
総務局			
24 総務管理費一般管理	一般管理事務に係る経費を計上しているが、働き方改革による超過勤務縮減を踏まえた時間外勤務手当の適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費精査を行い、時間外勤務手当の見直しにより、経費を縮減	104,528
			118,017
25 政策法務事務 <small>期</small>	政策法務事務に係る経費を計上しているが、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	関連事務を引き続き着実に執行するため、実績に基づいた必要経費を計上	6,457
			6,420

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
26 公報発行	東京都公報の発行事務等に係る経費を計上しているが、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費精査を行い、公報の印刷経費や編集発行業務委託経費等を縮減	29,101
			30,526
27 資料保存閲覧	事務用消耗品や印刷製本に係る経費を計上しているが、実績等を踏まえた経費の見直しが必要	執行実績を踏まえた経費の精査を行い、事務用消耗品費や印刷製本費を縮減	10,495
			15,031
28 マイクロフィルム化	マイクロフィルム撮影委託に契約差金等が生じていることから、実績等を踏まえた経費の見直しが必要	執行実績を踏まえた事業内容及び経費の見直しを行い、事業の実施内容を変更することにより、経費を縮減	19,251
			26,834
29 公文書館建物維持管理	建物維持管理経費で契約差金等が生じていることから、実績等を踏まえた経費の見直しが必要	執行実績を踏まえた経費の精査を行い、光熱水費や修繕経費等を縮減	11,586
			26,744
30 公文書館ファクシミリの借上げ	プリンタのリース契約期間満了に伴い、利用実態に即した契約の見直しが必要	利用状況を鑑み、ファクシミリ機能を複合機に含めることで、経費を縮減	-
			47
31 行政改革事務(複写サービス経費)	会議や打合せ等の際に多くの紙資料を用いており、多額の複写サービス経費を要していたが、紙中心の働き方からの脱却に合わせ、経費の見直しが必要	2020改革の柱の一つであるペーパーレス化の取組を推進し、会議や打合せ等におけるディスプレイやタブレット等の積極的な活用を促すなどの見直しを図り、複写サービスに係る経費を縮減	2,177
			5,878
32 自治制度改革事務	自治制度改革事務に係る経費を計上しているが、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえ、有識者へのヒアリングに係る報償費及びヒアリング内容のデータ入力費用等を見直すことで、経費を縮減	7,673
			8,608

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
33 人事事務	人事事務に係る経費を計上しており、働き方改革による超過勤務縮減を踏まえた時間外勤務手当等の適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費の精査を行い、時間外勤務手当の見直しにより、経費を縮減	64,630
			66,124
34 永年勤続者表彰における感謝状の印刷	永年勤続者表彰に係る経費を計上しているが、対象者数が毎年変動することから、適切な見積りが必要	対象者数を精査し、印刷枚数の見直しを行うことで、印刷経費を縮減	640
			650
35 コンプライアンスの推進	コンプライアンスを推進していく上で必要な経費を計上しているが、消耗品や備品購入費等について、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費の精査を行い、備品購入経費の見直しにより、経費を縮減	3,159
			3,699
36 モバイルワーク	モバイルワークに係るルーター通信利用料を計上しているが、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費の精査を行い、利用台数等の見直しにより、経費を縮減	317
			818
37 介護支援事業交付金	職員個々の介護の実情に応じた技術習得支援に係る経費を計上しているが、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費の精査を行い、事業の実施に係る経費を縮減	4,067
			4,756
38 生涯生活設計支援事業交付金	ライフプラン講習会及び退職者に配付するガイドブック作成に係る経費であり、事業を着実に実施する必要がある一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	ライフプラン講習会の対象者数及び実施実績から、講習会の開催回数点検・見直しを行い、より効率的・効果的な事業運営を図っていくとともに、障害者対応等に係る経費を計上	5,480
			4,629
39 人権施策の企画	人権学習会や専門家会議などの開催に係る経費を計上しているが、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の執行実績等を踏まえ、報償費等会議の運営に必要な経費を計上	6,488
			2,800

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
40 人権啓発相談	人権尊重の理念に関する正しい理解の普及高揚を図るため、地域に密着した多様な人権啓発活動等を実施しているが、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費の精査を行い、人権啓発用のポスターに係る印刷経費の見直しにより、経費を縮減	597
			836
41 市町村行財政連絡調整	実績等に基づき予算の見積りを行っているが、事業全体の効率的な執行が求められており、より一層の精査が必要	研修会への参加人数について見直しを図ることで、参加負担金に係る経費を縮減	312
			346
42 住民基本台帳等事務	住民基本台帳等事務に係る経費を計上しており、着実な事業実施が必要	関連事務を円滑に推進するため、過年度実績を踏まえた適切な経費を計上	30,530
			26,156
43 島しょ振興及び過疎山村対策	島しょ及び過疎山村振興に係る経費を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	関連事務を円滑に推進するため、適切な経費を計上しつつ、「東京諸島の概要」に係る印刷経費を見直すなどにより、経費を縮減	1,903
			1,933
44 管理事務（三宅支庁、八丈支庁及び小笠原支庁）	従来より契約実績を基に見積りを行ってきたが、実態に即した適切な見積りが必要	執行実績を踏まえ、消耗品等購入費用などを見直すことで、経費を縮減	36,649
			43,874
45 庁舎清掃業務委託（大島支庁、新島出張所、神津島出張所）	庁舎清掃委託については、業務委託により清掃を実施しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	規模及び委託内容等を、過去の実績を基に分析・再評価を行い、見積額を精査することで、経費を縮減	11,000
			16,053
46 庁舎警備業務委託（大島支庁、小笠原支庁）	庁舎警備業務委託について、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえ、警備業務委託に係る経費の積算を見直すことで、経費を縮減	16,000
			20,869

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
47 生産物貨物運賃補助 期	小笠原諸島における農漁業生産物及び関連物資の運搬に係る経費を計上しており、実績等を踏まえた経費の見直しを行いながら、着実に事業を実施することが必要	執行実績を踏まえ、小笠原諸島の生産物等を安定的に輸送するための経費を適切に計上	8,046
			7,625
48 防災ガイドブック及びポケットガイド	防災啓発冊子の印刷に係る経費等を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえ、印刷経費の積算単価及び数量を見直すことで、経費を縮減	4,987
			5,870
49 震災復興	震災復興まちづくりシンポジウムの開催経費等を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費精査を行い、チラシ等の広告印刷経費を縮減	1,398
			1,659
50 新型インフルエンザ対策	新型インフルエンザ対策に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費精査を行い、マニュアルや事業者手引き等の積算単価を見直し、印刷経費を縮減	1,807
			1,967
51 応急対策 期	発災時の応急対策業務に備え、非常用食糧の計画的な更新や災害対策車両等の管理などを実施しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	災害対策用備蓄食料について、更新の必要な数量を精査することで、購入経費等を縮減	92,585
			97,999
52 防災センターの運営 期	東京都防災センターの運営に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	契約実績等を踏まえた経費精査を行い、防災関連システム及び設備機器の借入経費を縮減	351,645
			422,057
53 統計費一般管理事務	統計費一般管理事務に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	事業内容の見直し及び執行実績を踏まえた経費精査により、消耗品等の購入経費を縮減	1,587
			1,686

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
54 知事表彰伝達式 期	知事表彰伝達式事務に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費精査を行い、印刷経費や事務用消耗品等の経費を縮減	1,367
			1,495
55 統計調査員確保対策 期	統計調査員確保対策事務に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費精査を行い、印刷経費や事務用消耗品等の経費を縮減	3,792
			4,199
56 統計環境整備(都費)	統計環境整備事務に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	事業内容の見直し及び執行実績を踏まえた経費精査により、印刷経費及び消耗品購入費を縮減	1,598
			1,838
57 統計情報提供システム	統計情報提供システムに係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	事業内容の見直し及び執行実績を踏まえた経費精査により、消耗品の購入費等を縮減	7,747
			11,111
58 毎月勤労統計調査(国費) 期	毎月勤労統計調査事務に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	調査員報酬の単価増に伴う報酬の増額を行う一方、執行実績を踏まえた経費精査を行い、事務用消耗品等の経費を縮減	4,502
			5,949
59 労働力調査 期	労働力調査事務に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	調査員報酬の単価増に伴う報酬の増額を行う一方、執行実績を踏まえた経費精査を行い、事務用消耗品等の経費を縮減	10,364
			14,029
60 商業動態統計調査等 期	商業動態統計調査、生産動態統計調査及び個人企業経済調査に要する経費を計上していたが、次回調査より当該調査が国直轄調査へと変更	当該各調査が国直轄調査となるため、業務を国へ移管し、事業を終了	-
			48,869

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
61 経済センサス 調査区管理 期	経済センサス調査区管理事務に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費精査を行い、時間外勤務手当の経費を縮減	1,530
			1,568
62 東京都生計分 析調査 期	東京都生計分析調査事務に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	調査員報酬の単価増に伴う報酬の増額を行う一方、執行実績を踏まえた経費精査を行い、時間外勤務手当及び事務用消耗品等の経費を縮減	67,001
			67,855
63 小売物価統計 調査 期	小売物価統計調査事務に係る経費を計上しており、着実に事業を実施する一方で、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	調査員報酬の単価増に伴う報酬の増額を行う一方、執行実績を踏まえた経費精査を行い、事務用消耗品等の経費を縮減	5,362
			6,429
64 公立大学法人 の管理運営	公立大学法人首都大学東京の業務実績評価業務に係る経費について、実績を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえ、業務実績評価に係る冊子印刷経費を見直すことで、経費を縮減	331
			333
財務局			
65 事務用消耗品 費（経理事 務）の見直し	経理事務に係る文具用品等の購入経費について、実績を踏まえた精査が必要	過年度の実績を踏まえて必要額を精査することにより、経費を縮減	10,140
			10,640
66 修繕料（経理 事務）の見直 し	経理事務に係る事務用品等の維持修繕費について、実績を踏まえた精査が必要	過年度の実績を踏まえて必要額を精査することにより、経費を縮減	200
			400

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
67 自動車借上料 (経理事務) の見直し	経理事務に係る自動車借上料について、実績を踏まえた精査が必要	過年度の実績を踏まえて必要額を精査することにより、経費を縮減	4,153
			4,726
68 契約調整事務	契約事務に係る指導・連絡調整や、入札監視委員会の運営を担うとともに、社会情勢等を踏まえた入札契約制度の見直しを適切に行っていくための所要額を計上することが必要	必要な経費を計上する一方、委託契約の過年度実績を踏まえ、精査することなどにより、経費を縮減	16,848
			18,618
69 政府調達協定 に伴う契約公 報発行等事務	政府調達に関する協定の発効に伴う契約締結の公示に係る「東京都公報特定調達公告版」の送付経費について、見込件数、単価及び発行回数を適切に算定し、所要経費を見積ることが必要	過年度の実績を踏まえ、実態に合わせた郵送先件数の絞り込みを行い、全体経費を縮減	7,362
			7,378
70 検収事務	検査請求に基づき法定期間で検査を行い、契約の適正履行の確保、給付完了を確認するとともに、急増する設備検査等の検査需要に対応するため、適正な経費を計上することが必要	消費税増税の影響を踏まえて必要額を計上しつつ、消耗品費等の必要額を精査することにより、前年度と同額の経費を計上	17,723
			17,723
71 普通旅費(庁 有車維持)の 見直し	庁有車の維持に係る旅費について、実績を踏まえた精査が必要	過年度の実績を踏まえて必要額を精査することにより、経費を縮減	-
			251
72 庁有車修繕費 の見直し	庁有車の修繕に係る経費について、過年度の実績を踏まえた精査が必要	過年度の実績を踏まえて必要額を精査することにより、経費を縮減	1,028
			1,501
73 印刷製本費 (議案事務) の見直し	議会提出資料などの各種印刷物作成に係る経費について、ペーパーレス化対応を行うとともに実績を踏まえた精査が必要	過年度の実績を踏まえるとともに、議会のペーパーレス化の試行に伴い印刷製本の必要性を精査すること等により経費を縮減	31,297
			32,962

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
74 速記委託の見直し	各種団体等からの予算ヒアリング等の際に行う速記委託料について、実績を踏まえた精査が必要	過年度の実績を踏まえ、適切な単価・規模を精査設定することで、経費を縮減	462
			550
75 事業提案制度システムの見直し	事業提案制度の事業応募及び投票受付に係るインターネットシステムについて、実績を踏まえた精査が必要	インターネットシステムを活用した制度運営を円滑にするため、事業応募及び投票受付時の入力項目や、受付内容の管理機能の絞り込みを行い、インターネットシステムを再構築	4,569
			4,743
76 予算計数情報システム運用経費	予算計数情報システムの運用に係る経費について、令和2年度からのシステム仮想化への本格対応に向けて、運用の省力化を図るとともに適切な経費の計上が必要	消費税増税の影響を踏まえて必要額を計上した上で、システム仮想化に伴う物理サーバ台数の減少によるハードに起因する問合せ・故障対応件数を見直すことにより、経費を縮減	81,403
			80,678
77 普通旅費（庁舎管理）の見直し	庁舎管理及び庁舎整備事務における旅費について、工事に使用する材料の製造工場での検査や戸山庁舎等の保全に係る現地調査を実施し、維持保全業務の確実性を保ちつつ必要最小限度の経費で見積もることが必要	過年度の実績を踏まえ、出張する職員の人数、回数及び経費の見直しを図り、経費を縮減	1,634
			1,672
78 報償費（建築保全）の見直し	建築保全事務に係る各種審査委員会等の委員の報償費について、実績を踏まえた精査が必要	過年度の実績を踏まえ、委員会の開催見込み数を精査することにより、経費を縮減	3,135
			3,163
79 都庁舎厨房排水処理設備保守委託	食堂の厨房排水を排出基準に適合させて公共下水道へ放流する厨房排水処理設備の保守に当たっては、機能維持のための計画的な部品更新など、適切な維持管理を行うことが必要	設備の状況を詳細に把握し、計画的な保守・維持管理のための経費を計上しつつ、整備品を精査することにより、経費を縮減	5,650
			6,659
80 都庁第一本庁舎ほか電力監視制御装置保守委託	第一本庁舎及び第二本庁舎の電力監視制御装置について、設置から8年が経過しており、機能維持のための計画的な部品更新など、適切な維持管理を行うことが必要	設備の状況を詳細に把握し、計画的な保守・維持管理のための経費を計上しつつ、整備品を精査することにより、経費を縮減	4,512
			8,798

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
81 東京都議会議事堂舞台装置(下部)可動床保守委託	東京都議会議事堂1階都民ホールの舞台稼働床装置について、機能維持のための予防保全を含め、適切な維持管理を行うことが必要	東京2020大会開催に伴う都民ホール利用増を考慮し、整備内容を精査することにより、経費を縮減	2,475
			5,252
82 飯田橋庁舎建物維持管理	飯田橋庁舎における維持管理費について、庁舎を適正に管理するための所要額を見積もることが必要	使用実態に合わせ、建物清掃の範囲を精査するとともに、修繕積立金の負担減により、経費を縮減	201,625
			241,720
83 国有財産管理事務	国有財産法等に基づく法定受託事務として、国土交通省所管国有財産管理等の事務を行っており、地方分権一括法に基づく財産の譲与事務について、随時発生する契約変更への対応が必要	消費税増税の影響を踏まえて必要額を計上しつつ、消耗品費等の必要額を精査することにより、前年度と同額の経費を計上	497
			497
84 地価動向調査委員会速記料の見直し	地価動向調査委員会における速記委託料について、実績を踏まえた精査が必要	過年度の実績を踏まえて審議時間数を精査することにより、経費を縮減	165
			196
85 地価調査基準地価格表作成費用の見直し	地価調査の公表内容等を冊子にまとめ、図書館等での供覧や関係機関への配布等を行っているが、ペーパーレス化が進む中で、配布部数を適切に見積もることが必要	過年度実績の精査及び関係機関への聴取を行い、印刷部数を見直すことで経費を縮減	660
			713
主税局			
86 プリンタ用消耗品等	税務総合支援システムに係るプリンタ用の消耗品をはじめ、コピー用紙やTAIMSプリンタ用トナーなどの消耗品について、実績を踏まえた適切な見積りが必要	契約実績等を踏まえて単価を精査することにより、消耗品等に係る経費を縮減	73,225
			79,575

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
87 都税事務所等における光熱水費	都税事務所等における光熱水費について、決算状況等を踏まえた適切な見積りが必要	新電力の導入による単価減や近年の使用実績等を踏まえて積算を行い、経費を縮減	235,291
			238,402
88 納税広報紙の発行	都税の概要、納期、最新トピック等について、広報紙を発行して都民にわかりやすく広報していくことが必要な一方、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	納税広報紙の発行部数について、過年度の発行実績を踏まえて積算を行い、経費を縮減	6,087
			6,359
89 個人事業税賦課に関する資料に係る閲覧事務委託及び複写サービス契約 期	個人事業税の賦課のため、3月中旬から4月中旬にかけて税務署で確定申告書等を閲覧・複写しているが、一連の業務について安定的かつ効率的な業務運営が必要	閲覧・複写作業は年度を跨いだ一連の作業であるため、債務負担行為を活用した複数年度契約を導入し、業務安定性と費用対効果の向上を確保	45,149
			72,726
90 法人申告書等発送に係る郵送費 期	法人に対する申告書等の郵送費について、郵送実績等を踏まえた適切な見積りが必要	郵送実績を踏まえ、割引率実態等を反映して積算を行い、経費を縮減	112,048
			113,290
91 自動車税（種別割・環境性能割）事務	自動車税に係る郵送物について、契約実績や次年度の執行見込を踏まえた適切な見積りが必要	実績や執行見込等を踏まえて単価、規模等を精査することで、経費を縮減	231,460
			236,483
92 固定資産税（償却資産）の申告書入力業務委託 期	固定資産税（償却資産）申告書の入力業務に係る委託経費について、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	入力必要人員や入力件数について、実績を踏まえて適切に見積もることで、経費を縮減	15,154
			18,312
93 不動産取得税の納税通知書送付用封筒の作成 期	不動産取得税の納税通知書送付用封筒について、執行実績を踏まえた適切な見積りが必要	実績を踏まえて単価を精査することで、封筒の作成に係る経費を縮減	1,646
			1,705

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
94 督促状送付用封筒の作成	都税の徴収に係る督促状を郵送するための封筒について、郵送実績等を踏まえた適切な見積りが必要	使用実績を踏まえて作成枚数を精査することにより、封筒の作成に係る経費を縮減	6,578
			7,583
95 電子版住宅地図	徴収部門において活用している電子版住宅地図について、利用実態を踏まえ、適切なサービスへの見直しが必要	電子版住宅地図について、より安価なサービスに変更することにより、経費を縮減	1,760
			5,847
96 収納窓口事務	多摩地域の都税事務所、支所及び自動車税事務所における都税収納事務等について、引き続き適切な体制を維持することが必要	収納事務を効率的に実施するため、積算を精査するとともに事業に必要な経費を計上	98,718
			96,396
生活文化局			
97 局管理事務費	局共通事務事業（庶務・人事・文書・用度・予算等）の企画調整を行い、局事務事業を円滑に遂行するとともに、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	消耗品費及びOA経費等について、実績を踏まえて経費精査を行うとともに、会計年度任用職員に係る必要経費を計上	129,561
			128,434
98 とちょうダイアリー（とちょうーi）	更なる情報発信と都民サービスの向上のため、職員向けサイト「とちょうーi」の運用を終了し、都庁総合ホームページに新コンテンツ「とちょうダイアリー」を開設しており、経費の適切な見積りが必要	事業の変更に伴い、報償費及び筆耕翻訳料について、実績を踏まえて精査を行うとともに、会計年度任用職員に係る必要経費を計上	4,250
			3,848
99 情報公開制度	開かれた都政の推進を図るため、東京都情報公開条例に基づき情報公開制度を運営しており、着実な事業の推進とともに、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	「情報公開事務の手引」の発行を隔年とすることで、経費を縮減	7,588
			7,781

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
100 個人情報保護制度	東京都個人情報の保護に関する条例に基づき、意識啓発や指導を行い、個人情報保護制度を確立しており、着実な事業の推進とともに、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	「個人情報保護の手引」及び普及促進パンフレットの発行に係る印刷製本費等について、実績を踏まえて精査し、経費を縮減	9,020
			11,029
101 有償刊行物の増刷・頒布	各局が作成・編集・発行した刊行物のうち、都民の需要が高い刊行物について、有償で頒布しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	刊行物の印刷等に係る印刷製本費について、実績を踏まえて精査し、経費を縮減	11,608
			12,961
102 法人認証事務	公益法人の認定や特定非営利活動法人の審査・認証等を実施しており、公益の増進に寄与するとともに、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	システム利用料や専門相談に係る委託料等について、実績を踏まえて経費精査を行うとともに、会計年度任用職員に係る必要経費を計上	99,821
			94,718
103 外国人に対する防災情報提供対策の強化	被災外国人を支援するため、語学力を有する都民等をボランティアとして募集・審査・登録・研修を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	募集等に係る印刷製本費について、実績を踏まえて経費精査を行うとともに、消費税増税に係る必要経費を計上	4,879
			4,810
104 男女平等参画施策の企画調整	男女平等参画に関する重要事項を調査審議するため、知事の附属機関として男女平等参画審議会を設置しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	当該審議会に係る報償費及び消耗品費等について、実績を踏まえて経費精査を行うとともに、会計年度任用職員に係る必要経費を計上	10,767
			10,602
105 東京ウィメンズプラザの運営等	東京ウィメンズプラザの円滑な管理運営や男女平等参画に関する普及啓発等を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	普及啓発活動に係る備品購入費や施設の管理運営に係る委託料等について、実績を踏まえて精査するとともに、会計年度任用職員に係る必要経費を計上	873,368
			854,259
106 消費者生活行政の企画調整	消費者行政に係る各種連絡会議・審議会の運営や消費者を取り巻く動向の調査等を実施しており、着実な事業の推進とともに、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	審議会の開催に係る報酬及び印刷製本費並びに調査分析に係る委託料等について、実績を踏まえて経費精査を行うとともに、会計年度任用職員に係る必要経費を計上	42,215
			40,901

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
107 取引指導 <small>期</small>	消費者被害の未然・拡大防止を図るため、不適正取引を行っている事業者への調査、指導及び行政処分を実施しており、着実な事業の推進とともに、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	調査及び普及啓発に係る委託料について、実績を踏まえて精査を行い、経費を縮減	12,093
			12,958
108 表示等適正化 <small>期</small>	消費者が製品の購入に際し不測の損失を被ることのないよう、家庭用品品質表示法に基づき立入調査、指導措置及び普及啓発を実施しており、着実な事業の推進とともに、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	印刷に係る消耗品費について、実績を踏まえて精査し、経費を縮減	1,830
			1,960
109 景品表示適正化 <small>期</small>	不当な景品類及び表示による顧客の誘引を防止するため、景品表示法に基づき、調査、指導及び違反行為に対する措置を実施しており、着実な事業の推進とともに、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	会議に係る報償費等について、実績を踏まえて経費精査を行うとともに、会計年度任用職員に係る必要経費を計上	13,850
			12,672
110 検定	都内で製造・修理された各種計量器及び輸入計量器について、計量法に基づき検定を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	検定に係る委託料及び備品購入費等について、実績を踏まえて精査し、経費を縮減	88,273
			95,843
111 計量改善指導	消費者及び事業者への計量知識普及のため、講習会や一般消費者向け行事を開催しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	計量講習会の開催等に係る経費について、実績を踏まえて精査し、経費を縮減	4,135
			4,479
112 文化施設の企画調整 <small>期</small>	都立文化施設に係る連絡調整や指定管理者制度の運営等を着実に実施するとともに、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	特別旅費、消耗品費及び評価委員会の速記に係る費用等について実績を踏まえて精査し、経費を縮減	13,252
			13,576
113 育英資金事務 <small>期</small>	育英資金の貸付け及び返還に関する事務等や、進学奨励事業に係る事務を着実に進めるとともに、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	育英資金事務に係る納付書印刷経費等について、実績を踏まえて経費精査を行うとともに、会計年度任用職員に係る必要経費を計上	33,987
			31,163

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
オリンピック・パラリンピック準備局			
114 体育施設等維持管理 期	公共工事の適正かつ効率的な設計・積算業務支援のため、工事設計システム等の通年利用や建設資材等の情報誌・参考図書の活用をしているが、最新情報の把握が必要	現行の経費の範囲内で適正かつ効率的な設計積算業務ができるよう、支援機器やコンピュータソフト等について定期的な見直しを行い、必要な経費を計上	1,337
			1,337
115 スポーツ推進委員研修会等 期	地域のスポーツ振興を支えるスポーツ推進委員に対して、より一層の活動の充実及び資質向上に寄与する研修会の実施が必要	都のスポーツ施策実現に向け、地域のスポーツ振興における課題等を的確に把握し、課題の解決に資する研修内容を構成して、引き続き効果的な研修会を現行の経費の範囲内で実施	2,520
			2,520
116 生涯スポーツ担当者研修会 期	生涯スポーツに関係するスポーツ指導者及び行政担当者等に対する研修を引き続き実施し、生涯スポーツの推進者としての資質向上を図るとともに、各団体の活動方針や各地区の行政施策に反映させることが必要	研修開催時に実施するアンケートの結果を踏まえて共通の行政課題を選定するとともに、課題に応じた適切な研修内容を構成して、引き続き効果的な研修会を実施	288
			288
117 スポーツ振興審議会の運営	第27期東京都スポーツ振興審議会において、2020年の先を見据えたスポーツレガシーの方向性策定に向けた調査・審議を行うための審議体制の確保が必要	当該調査・審議を行うに当たり、過年度の開催実績を踏まえ必要な審議体制を確保しつつ経費を縮減	3,982
			4,080
118 指定管理者制度の運営	指定管理者により管理運営している9施設について、外部委員を含めた評価委員会の開催等により、引き続き適切な運営が必要	指定管理者評価委員会の運営に係る経費について、単価の増額改定を反映させつつ、業務実施方法を工夫し、規模を精査することで、経費を縮減	6,584
			7,408
119 体育の日表彰等	社会体育の普及・発展等の著しい功績のあった者や国際大会等で顕著な成績を収めた東京アスリート等を表彰しており、引き続き表彰を通じた都民のスポーツに対する意識の高揚とスポーツムーブメントの醸成が必要	表彰に必要な記念品・消耗品・委託業務内容等を精査することで、消費税率引上げに伴う経費増高部分を縮減しつつ、必要な経費を計上	4,438
			4,438

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
120 都民スポレク ふれあい大会	子供から高齢者まで都民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、健康・体力づくり、生きがいを一層進めるため、参加機会の創出・充実が必要	過去の大会運営のノウハウを活かし、実施種目を増やして参加対象者の拡大を図るなど、現行の経費の範囲内で大会内容の充実を実現	8,789
			8,789
121 東京都障害者 スポーツ大会	障害者の自立促進や障害者スポーツ振興に大きな役割を果たしているが、障害者差別解消法及び障害者差別解消条例施行後における障害者への配慮について更なる対応が必要	消費税増税分を除き、現行の経費の範囲内で障害者にとって利用しやすい会場を選定するほか、過去の大会運営の経験を活かし、障害者が安心して参加できるように継続的な改善を実施	54,054
			53,419
都市整備局			
122 都市計画相談 事務	都市計画に関する一元的な情報窓口として、都民からの様々な相談や問合せに対し、迅速・的確な対応が必要	「都市計画相談図面1/2500」等を活用し、より分かりやすい説明を行うとともに、都民サービスを向上	18,043
			15,653
123 水資源に関する 連絡調整	水の大切さや水資源開発の重要性について都民の意識を高めるため、水に関する啓発事業を着実に実施しつつ、進捗等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	利根川水系上下流交流事業など、水に関する啓発活動に必要な経費を計上	6,766
			14,118
124 東京都土地利用 審査会の運 営	国土利用計画法第39条に基づく必置機関であり、運営に係る経費の適切な見積りが必要	会議運営に必要な経費を精査の上で計上し、引き続き円滑な業務を実施	460
			419
125 環境影響評価 条例に伴う事 務	環境影響評価法や環境影響評価条例に基づき、一定規模以上の道路事業や鉄道事業を対象とした環境影響評価を着実に実施するとともに、進捗等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	道路ネットワークの充実、踏切解消の観点等から、環境影響評価手続を都市計画手続と合わせて着実に推進	19,399
			39,815

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
126 局管理事務 (ファイルサーバの統合)	本庁及び事務所で稼働しているファイルサーバのリース期限が到来することに伴い、新たなリースが必要	新たにリースするファイルサーバを本庁分1台に集約することで、管理業務の負担軽減及び容量当たりコストの削減を実現するとともに、データ移行のための現行サーバ再リースと新規サーバリースに係る経費を計上	10,662
			4,988
127 都市計画道路 デジタル実測 図作成	本図面(1/500)の活用により、都民に対する都市計画道路位置の相談業務を、迅速・的確に実施することが必要	都市計画の決定・変更や地形の変化等を反映させた、より現状に即した図面にするため、引き続き実測図作成業務を実施	10,355
			9,901
128 都市計画審議 会の運営等	東京都都市計画審議会の運営や、土地区画整理事業の事業計画に関する意見書審査に係る口頭陳述の聴取等について、着実な事業実施とともに、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	意見書の提出があった場合には、口頭陳述の聴取等を実施するなど、引き続き円滑に業務を運営	15,214
			17,287
129 屋外広告物指 導事務(多 摩)	屋外広告物許可申請について、制度周知と企業コンプライアンスの向上に伴い、今後見込まれる件数増に的確に対応していくことが必要	担当者の制度習熟に留意するほか、屋外広告物受付台帳システムの安定稼働を確保することで許可事務を円滑に行いつつ、屋外広告物のパトロールや指導に努め、より一層制度を周知	6,097
			5,854
130 基地対策事務	印刷に係る経費等について、効率的な執行管理を考慮した適切な見積りが必要	印刷経費等の事務費について、精査を行うことにより、経費を縮減	7,629
			8,746
131 東京の土地に 関する調査	東京の土地に関する情報を掲載した「東京の土地」について、金融機関や不動産業界等からの需要を踏まえた対応が必要	都内の地価の動向、土地所有・利用、建物利用等のデータを一冊に集約し、情報提供すること等により、引き続き適切に事業を実施	13,567
			13,699
132 都市基盤に関 する管理事務	電子媒体の積極的な活用等により経費削減に努めるとともに、新規事業等について、着実な経費確保と業務遂行が必要	東京2020大会や大会後も見据え、業務を効率化するとともに、会計年度任用職員の活用も図りながら事業を着実に推進	34,801
			34,234

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
133 市街地整備に関する管理事務等（本庁）	市街地整備事業を実施していくために必要な管理事務経費について、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の執行実績を踏まえ、委託に関する積算の精査を行う等により、経費を縮減	62,338
			66,055
134 第二市街地整備事務所建物維持管理	市街地整備を行う出先機関として設置している第二市街地整備事務所の建物維持管理について、老朽化への計画的かつ継続的な対応が必要	施設の適正な管理を行うため、日常的な修繕に係る経費を見直すとともに、計画的な機器更新対応として動力制御盤の更新費用を計上	39,567
			44,871
135 開発審査会の運営	東京都開発審査会の委員報酬等について、実績を踏まえた適切な見積りが必要	過去の開催実績を踏まえ、審査会の開催規模を精査することで経費を縮減	1,530
			1,956
136 宅地造成等規制法に基づく許可及び指導監察（本庁）	東日本大震災や熊本地震を受け、被災宅地危険度判定士の登録人数及び現場で即対応ができる判定士を継続的に確保・育成していくことが必要	養成講習会及び実務講習会を引き続き実施し、判定士の確保・育成を推進	1,475
			1,066
137 市街地再開発ビル管理（白鬚東）	都市再開発法に基づき都が取得し、権利者等へ賃貸している駐車場の適切な維持管理が必要	駐車場の機器維持補修費や管理業務委託費、機器管理費について、実施内容の精査を行うことで、会計年度任用職員に関する新たに発生する経費増分を圧縮	35,289
			34,662
138 建築審査会等附属機関の運営	建築基準法等に基づき、所管する審査会及び委員会の運営を行っていくため、事業量に応じた適切な規模の予算見積りが必要	審査会及び委員会の開催経費について、出席者数や事務費の精査を行い、経費を縮減	12,167
			13,183
139 建築行政に関する管理事務及び連絡調整（本庁）	発災時の被災建築物応急危険度判定について、民間判定員との更なる連絡体制の構築が必要	首都直下地震の発生も懸念される中で、発災時に必要な判定を迅速に実施するため、建築関係団体との連携を推進しつつ、民間判定員への講習会や情報収集に必要な経費を計上	36,918
			36,209

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
140 建築確認検査 (多摩)	今後も都民等の利便性を向上させ正確な情報提供を行えるよう、適切に建築計画概要書の保守管理を行うとともに、的確な道路情報の更新等が必要	建築計画概要書について、PDF化することで劣化防止を図るとともに、検索を容易にすることで、利便性の向上と閲覧業務の効率化を実現	71,298
			64,689
141 建築物における液状化対策の推進	建築物の液状化対策の更なる推進のため、効果的に普及啓発を実施するためのポータルサイト等の改善が必要	ポータルサイトのモバイル対応やリーフレットの作成に係る経費を計上	5,118
			2,101
142 建設業等指導	経営事項審査など、事業量の変化に応じ、適切な規模の予算見積りが必要	大臣許可申請の都道府県経由事務が廃止されたことを踏まえ、経費を縮減	15,810
			16,114
143 建築士指導事務	定期講習未受講者への対策など、建築士・建築士事務所に対する指導監督の円滑な実施が必要	令和2年度末に受講期限を迎える受講者に対し受講案内通知を送付するために必要な経費を計上	16,277
			16,025
住宅政策本部			
144 民間住宅支援事業(事務費)	利子補給助成事業の事務に必要なシステムの運営・維持管理等を行っているが、制度改正等に伴い改修が必要	制度改正への対応やデータ抽出の精緻化等の事務処理改善を図るためのシステム改修経費を計上し、円滑な助成事務を推進	39,454
			31,806
145 不動産消費者啓発	全庁的な情報セキュリティ強化策に合わせて改修した宅地建物取引業者免許情報提供サービスに係るシステムについて、適切な経費の計上が必要	情報セキュリティを強化したシステムについて、構成の見直しに合わせて、運用経費を精査した上で予算を計上	43,198
			61,868

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
146 住宅政策管理 事務	本部事業の円滑な実施を図るため、本部全体の管理事務費を計上しているが、ファイルサーバに係る契約満了を機に、効率的なネットワーク環境への移行が必要	会計年度任用職員に係る必要経費を計上するとともに、本庁と事務所のファイルサーバを統合することで、事務作業の効率化及びセキュリティの向上を実現しつつ経費を縮減	50,373
			36,693
147 東京都住宅政策審議会管理 運営	東京都住宅マスタープラン改定に向け、住宅政策審議会を開催するため、実績を踏まえた適切な見積りが必要	住宅政策審議会2回、企画部会7回を実施する予定の経費について、実績を踏まえて執行見込額を精査し経費を縮減	6,311
			8,204
環境局			
148 一般普及広報 等	今日の環境問題は、都民の日常生活や一般事業者の経済活動に起因するものが多く、これらを解決するためには、都民や事業者の理解と協力が必要	パブリシティ等による情報提供や環境局ホームページによる広報を通じ、環境問題に対する都の取組の周知や環境意識の啓発活動等を継続的に推進するため、実績に基づき経費を精査するとともに必要経費を計上	13,656
			12,897
149 東京都公害審査会の運営等	公害紛争処理法に基づき都民からの申請による公害紛争の調停を行っており、紛争解決の手段として都民が利用できる体制を整えておくことが必要	法に基づく紛争解決の体制を今後も維持していくため、都民や区市からの相談内容等を考慮し事業に必要な経費を確保	4,087
			4,087
150 環境影響評価 条例審査事務 等	環境影響評価条例審査事務の効率的な事業執行に向け、更なる経費の精査が必要	審議会に係る経費について、直近の実績を詳細に分析し規模の見直しを図り、経費を縮減	15,271
			15,893
151 公害防止管理者の設置	工場からの公害防止のため、公害発生の可能性の高い工場に対し、公害防止管理者の選任を義務付け、責任体制の構築を求めることが引き続き必要	過去の実績に基づき消耗品費の見直しを図りながら、公害防止管理者の資格付与及び現認資格者のための定期講習や登録事務を継続実施	4,323
			3,943

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
152 有害大気汚染物質モニタリング 期	有害大気汚染物質の状況を把握し、発生源対策の効果検証を行うため、都内大気中の有害大気汚染物質を把握することが引き続き必要	過去の実績に基づき消耗品費等の見直しを図りながら、有害大気汚染物質のモニタリング調査を継続実施	80,868
			69,508
153 騒音・振動固定発生源の規制指導 期	工場・事業場等から発生する騒音・振動を防止するため、当該施設等への規制指導を行うことが引き続き必要	業務に必要な機器について、更新計画に基づき購入台数の見直しを図りながら、町村・島しょ等の工場及び指定作業場の監視指導や深夜営業騒音に係る規制指導を継続実施	5,856
			7,898
154 条例施行事務(有害化学物質の適正管理) 期	事業者による化学物質の適正管理や有害性の少ない代替物質への転換等を促すため、適正管理化学物質を一定以上取り扱う事業者に対し、年間排出量等を報告させることが引き続き必要	過去の実績に基づき旅費等の見直しを図りながら、区市を通じて報告された事業所の年間排出量等の集計等を継続実施	3,230
			2,825
155 六価クロム対策 期	六価クロム集中処理地の安全性を確認するため、集中処理地周辺環境のモニタリングを実施しているが、実績を踏まえた適切な見積りが必要	大気・水質の六価クロムモニタリングを継続実施するための体制を確保するとともに、実績に基づき消耗品の経費を縮減	2,462
			2,482
156 液化石油ガス事業者規制指導 期	液化石油ガスによる事故の未然防止を図るため、販売事業者等への規制指導を行うことが引き続き必要	過去の実績に基づき賃金等の見直しを図りながら、液化石油ガス販売事業者の登録や保安機関の認定・更新を継続実施	1,236
			2,643
157 環境保全資金融資あっせん 期	自動車に起因するNO _x やCO ₂ の削減を図るため、低公害・低燃費車へ買い換える中小企業を融資あっせん等で支援することが引き続き必要	過去の実績に基づき経費の見直しを図りながら、指定低公害・低燃費車への買換えに対し、融資あっせんや利子・信用保証料の補助を継続実施	2,953
			2,585
158 環境保全資金融資あっせん(過年度分) 期	低公害・低燃費車へ買い換える中小企業に過去に行った融資あっせんについて適正に管理していくことが引き続き必要	指定低公害・低燃費車への買換えに対し、融資あっせんや利子・信用保証料の補助をするため、過去の実績に基づき経費を適切に見積もった上で計上	13,665
			14,167

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
159 野生鳥獣生息管理 <small>期</small>	野生鳥獣の保護管理を図るために、鳥獣保護区の設置や傷病鳥獣の救護を行うとともに、人獣共通感染症や鳥インフルエンザの対策などの継続実施が必要	野生鳥獣の保護管理を継続実施するための体制を確保するとともに、過去の実績を踏まえて委託経費を縮減	13,600
			14,054
160 水環境に係る総合企画	水環境対策を推進するため、他団体と連携し広域的な取り組みを行っているが、実績を踏まえた適切な見積りが必要	過去の実績を踏まえ、消耗品等の使用実態に合わせて経費を縮減	4,704
			4,831
161 東京湾調査(生物・赤潮) <small>期</small>	東京都内湾では、夏期を中心に赤潮や貧酸素水塊が生じており、汚濁実態及び水生生物への影響を把握することが必要	汚濁の実態を把握するため、赤潮や水環境の重要な要素である底生生物などの調査を引き続き実施	6,391
			6,391
162 水質汚濁の緊急時の措置等 <small>期</small>	都内の河川等で魚浮上や油流出等の水質異常事故が発生した際には迅速に現場調査を実施し、被害拡大防止のための措置を講ずることが重要	水質異常事故発生時の現場調査及び水質分析を実施するために必要な体制を確保するとともに、過去の実績を踏まえ経費を縮減	2,837
			3,022
163 富士箱根伊豆国立公園の管理(三宅支庁管内) <small>期</small>	自然公園施設については多くの利用者がおり、引き続き良好な維持管理等が必要だが、実績を踏まえた適切な見積りが必要	効率的な施設維持管理等を実施するため、過去の実績に応じて経費を縮減	22,186
			24,006
164 富士箱根伊豆国立公園の管理(八丈支庁管内) <small>期</small>	自然公園施設については多くの利用者がおり、新規で整備した園地も含め、適切な維持管理が必要	過去の実績に応じて経費の見直しを行いつつ、新規整備した園地の維持管理に必要な経費を計上	154,064
			142,573
165 森林病虫害防除 <small>期</small>	松枯れの原因であるマツノザイセンチュウを媒介するマツノマダラカミキリを、薬剤散布により駆除して被害を防止するもので、いまだ全国的に被害が生じているため継続的な実施が必要	重要な海岸保安林等を指定して実施しており、必要に応じて散布範囲の見直し等を行い効率的に実施	1,863
			1,791

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
166 松枯れ予防重点地域対策 期	松枯れの原因であるマツノザイセンチュウを、薬剤の樹幹注入により駆除して被害を防止するもので、いまだ全国的に被害が生じているため継続的な実施が必要	山地や丘陵地の重要な松林を指定して実施しており、必要に応じて施行範囲の見直し等を行い効率的に実施	6,222
			6,222
167 資源循環推進部管理 期	スーパーエコタウン事業の見学案内について、安全な見学案内のための体制確保が課題	見学車両誘導員の配置など適切に見学案内の体制を確保するとともに、実績を踏まえて経費の見直しを行い、引き続き事業に必要な経費を計上	17,555
			16,079
168 浄化槽の設置届出受理・指導 期	浄化槽法及び都条例に基づく設置届等の受理・審査を行うほか、浄化槽の適正な維持管理のため浄化槽管理者等への指導・助言が引き続き必要	実績を踏まえ経費を縮減しつつ、浄化槽管理者等に適正な維持管理を指導・助言することにより、河川等水質環境を保全	12,291
			11,709
169 産業廃棄物実態調査の実施 期	東京都廃棄物処理計画の策定に必要な基礎資料を得るために5年ごとに実態調査を行うとともに、実態調査を補完する経年変化調査を引き続き行うことが必要	令和元年度に実施した実態調査を補完するための経年変化実態調査を実施し、産業廃棄物の排出処理動向を把握するとともに、運営方法の見直しを図り経費を縮減	10,021
			22,227
170 ポリ塩化ビフェニル廃棄物指導 期	高濃度PCB廃棄物の処分期間が迫る中、特措法及び都要綱に基づく届出による保管事業者等の把握並びに立入りによる適正保管及び期限内処理の指導を実施しているが、未届事業者や未処理事業者が存在	未届事業者や未処理事業者に対して適正保管及び期限内処理を徹底するため、立入り指導を強化し、PCB廃棄物の適正処理を推進	11,876
			11,669
171 中防合同庁舎等建物維持管理 期	東京2020大会が庁舎周辺の施設で開催されることに伴い、観客等不特定多数の来訪者が想定される中で、適切な庁舎管理体制の確保が必要	周辺施設への来訪者増加に伴い、庁舎の警備体制等を見直し、施設管理の安全性を確保	128,454
			116,397
172 東京都環境審議会の運営	環境審議会の実績に応じて、開催に係る経費の適正な規模への見直しが必要	直近の実績を分析し、筆耕翻訳に係る費用等の規模の見直しを図ることにより、経費を縮減	2,664
			2,912

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
173 環境エネルギー政策の企画調整	地球温暖化対策の推進のために実施するエネルギー環境計画書制度について、対象事業者が増加しており、対応が必要	消耗品購入の実績やタクシーの使用実績などを踏まえて、経費を縮減するとともに、エネルギー環境計画書制度を円滑に運用するため、適切な体制の確保に必要な経費を計上	19,837
			19,581
福祉保健局			
174 東京都社会福祉審議会の運営	社会福祉に関する事項の調査審議等を行う知事の附属機関の運営を行う事業であり、審議会開催規模に応じ、経費の適切な見積りが必要	開催見込み及び過去の実績を踏まえ、運営に必要な経費を精査して計上	5,956
			9,162
175 福祉統計情報システム	区市町村や福祉関係施設等が入力する統計データを管理するシステムであり、現在使用している機器のリース契約期間終了に伴い、新たな機器の調達が必要	帳票変更に伴う業務委託費を、実績を踏まえて見直しつつ、機器更新に係る経費を精査して計上	35,537
			20,857
176 社会福祉法人認可・指導検査及び指導検査体制強化	社会福祉法人の設立等の認可や指導検査等を実施するほか、区市町村が実施する指導検査に係る事業を支援しており、実績を踏まえた経費の適切な積算が必要	実績を踏まえ、外部講師への謝礼等に係る報償費の経費縮減を図った上、会計年度任用職員に係る経費につき、必要額を精査して計上	41,300
			42,160
177 社会福祉法人情報管理システム	社会福祉法人及び社会福祉施設に関する情報を、総合的かつ体系的に管理するシステムであり、サーバのリース契約更新への対応が必要	リース期間中の情報量増加の予測を踏まえ、システムの適切な稼働に必要な容量のサーバ導入に係る経費を精査して計上	9,110
			9,376
178 医療安全支援センター	都民の医療に関する苦情・相談に対応し、都内の医療機関等に対する助言などを実施しているが、効率的な予算執行が必要	賃金について、過去の実績を踏まえて経費を精査し、適切に事業を実施	35,302
			32,290

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
179 都民の医療に対する理解と参画推進事業 期	都民の医療に関する情報の理解と活用を支援するとともに、都民と医療従事者との交流等を通じた相互理解のための機会を提供しているが、効率的な予算執行が必要	過去の実績を踏まえて精査を行うことで経費を縮減し、適切に事業を実施	7,909
			8,076
180 東京都保健医療計画推進協議会の運営 期	東京都保健医療計画の中間見直しを行うため、分野ごとの課題を踏まえた施策の方向性等について、専門家等からの助言・意見を踏まえた取組の評価検証等が必要	学識経験者や医療関係者等で構成する東京都保健医療計画推進協議会で、取組の評価や事業の進行管理を実施	1,852
			1,378
181 救急専門医等養成事業 期	救急告示医療機関等に勤務する医師等に対し、救急医療に関する専門的な研修を実施しているが、効率的な予算執行が必要	過去の実績を踏まえて精査を行うことで経費を縮減し、適切に事業を実施	8,332
			13,705
182 救急医療対策協議会等 期	救急の日及び救急医療週間に合わせて、救急医療に対する都民の正しい理解と認識を深めるための講演会等を開催しているが、より多くの都民参加を促すことが課題	著名人を起用した講演を行うなど、都民参加の増加を図る一方、救急医療対策協議会等の委員の出席状況を勘案して経費を精査し、適切に事業を実施	8,647
			8,268
183 災害時医療救護活動研修 期	区市町村コーディネート研修において基礎研修を実施してきたが、災害時医療救護活動のより一層の実効性の確保が必要	基礎研修は規模を精査して経費を縮減するとともに、実践力向上のために、新たに応用研修を創設し、災害時医療救護活動のより一層の実効性を確保	8,979
			6,283
184 医療ガイドシステム 期	「東京都子ども医療ガイド」を開設しており、保護者向けに子供の病気に関する基礎知識や怪我の対処法などの情報を提供しているが、継続的な掲載内容の管理が必要	当該ガイドの掲載内容を必要に応じて適宜更新するなど、引き続き、適切に事業を実施	3,777
			3,777
185 准看護師試験等 期	2年に1回、看護師等業務従事者届集計委託を行うことで、業務に従事する看護師等の実態を把握しており、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の実績等を踏まえ、臨時職員の雇用経費を縮減するとともに、当該集計委託に係る所要経費を計上し、適切に事業を実施	24,834
			18,506

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
186 ナースプラザ 運営協議会 期	東京都ナースプラザの円滑かつ効果的な運営を行うため、就業促進事業や教育研修事業、普及啓発事業の展開等について専門家等からの助言・意見を踏まえた取組の評価検証等が必要	学識経験者や医療関係者等で構成する東京都ナースプラザ運営協議会で、取組の評価や事業の進捗を管理	1,290
			1,290
187 看護専門学校 建物維持管理 期	都内の医療機関等に従事する看護師を養成するため、都立看護専門学校の円滑な維持管理が必要	行政財産使用料の評価額が増加する一方で、警備等に係る委託料について実績を踏まえて経費を縮減	355,236
			349,765
188 受託検診等 期	一般の医療機関や検診機関では対応が困難な障害者施設等の入所者に対して結核検診等を実施しているが、効率的な予算執行が必要	会計年度任用職員制度開始に伴い給与関係費を適切に計上しつつ、検査会場の借上経費等について実績を踏まえた精査を行い経費を縮減	18,126
			16,722
189 健康相談等 期	健康増進法に基づき区市町村が実施する健康相談への補助のほか、都保健所においても肝炎ウイルス検診を実施しており、適切かつ円滑な事業運営が必要	事業実績に基づく積算を行っており、引き続き、効果的な事業を運営	15,551
			15,021
190 在宅難病患者 療養相談指導 期	在宅難病患者及び家族の療養環境の整備・改善を目的に専門医・保健師による相談・指導を行っているが、計画的な事業運営が必要	事業実績に基づく積算を行っており、引き続き、効果的に事業を運営	7,036
			6,756
191 難病専門研修 期	難病患者等の治療・相談等に当たる保健・医療・福祉関係者の資質の向上を図るため、専門研修を実施しているが、効率的な予算執行が必要	難病指定医研修の実績を踏まえ、実施回数を見直しを行うことで経費を縮減	8,198
			10,691
192 健康診断等 期	原爆被爆者及び被爆者2世に対し健康診断を行い健康の保持・向上を図っているが、効率的な予算執行が必要	委託料を中心に実績を踏まえた精査を行うことで経費を縮減し、適切に事業を運営	100,064
			108,024

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
193 保険者の指導 検査 期	保険事業等を行う区市町村、国民健康保険組合、国民健康保険団体連合会及び広域連合を指導監督し健全な事業運営を図る必要があるが、効率的な予算執行が必要	会計年度任用職員制度開始に伴い給与関係費を適切に計上しつつ、旅費について実績を踏まえた精査を行うことで経費を縮減	19,206
			18,541
194 実施機関運営 費等 期	4支庁に係る生活保護事務及び西多摩事務所に係る事務経費のほか、生活保護の適正支給等のため、診療報酬明細書の点検や、被保護者調査等に係る経費を計上しており、実績を踏まえた適切な見積りが必要	実績及び見込みを基に算出することで委託に係る経費を見直し、経費を縮減	12,706
			12,049
195 生活保護電算 システム 期	生活保護電算システムにより、データの一括管理を実施しているが、来年度で契約が終了となるシステム機器リースについて契約内容の見直しが必要	当該システム機器リースの更新に伴い、リース及びシステム保守契約内容の見直しを実施	11,839
			11,426
196 備蓄倉庫の建 物維持管理 期	災害救助物資を備蓄する倉庫の維持管理に係る経費について、契約差金や突発的修繕の有無等の実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	電気料金の基本料金単価及び修繕費について、過去の実績に基づいて積算を見直し、経費を縮減	15,194
			15,285
197 戦跡慰霊巡拝 期	先の大戦の戦没者の慰霊と関係遺族の慰籍を都として行うことを目的に昭和57年から事業を継続実施	戦没者の慰霊と関係遺族の慰籍のため、今後も引き続き適切な経費を計上	759
			759
198 戦傷病者シス テム 期	戦傷病者特別援護法施行に必要な戦傷病者の台帳管理及び帳票等の発行を行うためのシステムを運用	台帳に登載されている情報の閲覧や訂正、例月支払事務等を実施するため、引き続き適切な経費を計上	548
			546
199 中国帰国孤児 等身元引受制 度及び中国帰 国者等生活相 談員の設置 期	国要領に基づき中国残留邦人等を支援する身元引受業務を実施しているほか、国の援護対象外である方々に対して、医療・介護ニーズに応じた支援を実施しており、今後も個々の状況を踏まえたきめ細やかな支援が必要	過去実績に基づき必要経費を精査するとともに、複合的な課題を抱えた中国残留邦人等に対し、厚生労働省や身元引受人等と連携しつつ、引き続き適切な経費を計上	2,591
			1,891

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
200 地域生活定着 促進事業 期	高齢または障害を有し福祉的支援を必要とする矯正施設退所予定者等に対し、退所後の地域生活への定着を促進するため、各人の状況に応じたきめ細やかな支援が必要	引き続き地域生活定着支援センターを運営し、帰住先自治体と連携を図りながら、事業対象者に対する退所前のコーディネート並びに退所後のフォローアップ及び相談業務を実施	38,900
			40,233
201 介護予防推進 会議 期	介護予防等に関する区市町村の取組を支援するため、好事例の紹介や学識経験者等によるアドバイスをを行っているが、国においても、介護予防事業の更なる推進に向けた検討会を実施	各区市町村の効果的な事業の推進に資するよう、国の検討会のとりまとめも踏まえながら会議の内容を充実するとともに、適切な予算規模を計上	272
			1,258
202 老人クラブ健 康教室事業 期	高齢化の進展に伴い、介護予防の重要性が増す中、高齢者の自発的な健康づくりの取組が必要	区市町村老人クラブ連合会等が行う健康づくり事業への支援を引き続き行うことにより、高齢者の健康増進を促進	18,175
			18,100
203 ふれあい心の 友派遣事業 期	様々な社会的不適応を示し、家に閉じこもりがちな児童等に対して、自立性や社会性を高めるための援助が必要	過去の実績を踏まえて経費を縮減するとともに、適切に事業を実施	1,954
			2,510
204 養育家庭制度 期	養育家庭制度の普及啓発や養育家庭に対する支援など、養育家庭制度の円滑な運営が必要	養育家庭制度の円滑な運営を図るため、引き続き適切な経費を計上し、必要な事業実施体制を確保	15,550
			13,671
205 婦人保護施設 退所者自立生 活援助事業補 助 期	婦人保護施設退所者が、地域社会で安定した自立生活を継続して送れることが必要	引き続き生活援助指導員による相談、指導等の援助体制を確保することにより、婦人保護施設退所者の自立生活を支援	7,749
			7,471
206 法施行事務 期	障害者に係る各種法の施行や解釈、運用等に係る経費を計上しているが、実績を踏まえた効率的な予算執行が必要	適切な予算執行となるよう委託等の経費を縮減するとともに、会計年度任用職員に係る経費等を計上	242,864
			233,700

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
207 あん摩、はり師、きゆう師等資格養成事業 期	技術を有しないため自立が困難な視覚障害者に対して、資格試験の受験資格を付与する事業を行っているが、委託生の実績を踏まえ、効率的な予算執行が必要	コースの新設や入学要件の緩和を行うことでニーズを掘り起こすとともに、委託生の規模を見直し、適切に事業を実施	22,500
			27,000
208 障害者福祉会館の運営(会館運営費) 期	心身障害者の社会参加を促進するため、集会室の公開やピア相談及び資料の提供などを行っているが、運営費について実績を踏まえた効率的な予算執行が必要	事務用品や備品について、過去の実績を踏まえて経費を削減し、適切に事業を実施	918
			1,568
209 障害児施設受給者証発行システム等 期	障害児施設を契約で利用する児童の保護者等に対して、「障害児施設受給者証」等の発行を行っているが、発行規模を踏まえ、効率的な予算執行が必要	過去の実績を踏まえて、規模を精査するとともに、適切に事業を実施	3,566
			3,469
210 障害児委託(重症心身障害児介護事業(未認可施設)) 期	家庭状況等の理由から緊急に入所の必要があるものの障害児入所施設又は療養介護に入所できない者を、旧重症心身障害児施設以外の施設に入所させ、福祉向上を図っているが、実績を踏まえた効率的な予算執行が必要	介護料や医療費等について、過去の実績を踏まえて、経費を削減し、適切に事業を実施	116,906
			122,848
211 精神保健福祉課分室建物維持管理 期	警察官及び検察官から日中に通報があった精神障害者(及びその疑いのある者)について、自傷他害のおそれがある場合、措置入院の要否を決定する診察を分室で行っているが、効率的な予算執行が必要	分室の建物維持管理に必要な経費について、過去の実績を踏まえて精査するとともに、適切に事業を実施	8,496
			8,496
212 障害者(児)施設の各所修繕 期	都が所管している心身障害者(児)施設の必要な各種改修等を実施	設備の老朽化等に伴う施設の利便性向上のための改修工事を行い、安定的な利用者サービスを確保	150,000
			150,000
213 普及・啓発事業(保健所分) 期	一般都民に対して、精神障害者の生活に必要な知識の普及や体験学習等の機会を確保するため、講演会等を実施しているが、効率的な予算執行が必要	過去の実績を踏まえて、経費を精査するとともに、適切に事業を実施	1,061
			1,061

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
214 多摩総合精神 保健福祉セン ター運営費等 期	精神保健福祉に関する中核的施設として、地域住民の精神的健康の保持向上、精神障害の予防、社会復帰促進等を図る事業を行っているが、効率的な予算執行が必要	過去の実績を踏まえて光熱水費を縮減するなど、適切に事業を実施	98,477
			99,402
215 試験及び免許 期	調理師、製菓衛生師及びふぐ調理師における免許証の交付等の免許事務並びに製菓衛生師及びふぐ調理師の試験事務を実施しているが、効率的な予算執行が必要	過去の実績を踏まえて、試験事務の委託に係る経費を縮減するとともに、円滑な運営を図るため、引き続き必要な事業実施体制を確保するための経費を計上	15,378
			14,565
216 衛生監視 期	飲食に起因する衛生上の危害発生を未然に防止し、都民の食生活の安全性を確保するため、対象営業施設に対する立入検査を実施しているが、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	円滑な運営を図るため、過去の実績を踏まえて経費を縮減し、適切に事業を実施	15,495
			15,116
217 輸入食品対策 期	カロリーベースで約6割を占める輸入食品の監視・指導のため、専従の監視班を設置する等、都民の食生活の安全性確保を図っているが、効率的な予算執行が必要	備品の再リースを見直すことにより経費を縮減し、適切に事業を実施	33,957
			35,682
218 食品汚染調査 期	各種有害化学物質や環境汚染物質による食品汚染実態を把握し、都民の食生活の安全性を確保するため、継続的な調査の実施が必要	豊洲市場移転に伴い、買上検体配送を見直した上で、過去の実績を踏まえて経費を縮減し、適切に事業を実施	50,239
			50,132
219 表示適正化対策 期	消費生活物資等の適正な表示を確保し、消費者の利益を守るため、立入調査、指導措置及び普及啓発の実施が必要	食品の表示等適正化に向けた調査・指導や適正表示の推進に向けた人材育成のため、引き続き必要な事業実施体制を確保	19,968
			19,588
220 製造業等許可 期	医薬品等の安全な供給を図るため、医薬品等の製造販売・製造に係る許認可を実施しているが、効率的な予算執行が必要	備品の再リースを見直すことにより経費を縮減し、適切に事業を実施	28,231
			30,433

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
221 災害時医療物資供給体制の強化 期	災害時の医薬品等供給・医療機能（薬局機能）を維持するため、体制の整備・運用が必要	災害時に適切な運用が行えるよう、引き続き必要な事業実施体制を確保するための経費を計上	685
			685
222 簡易水道指導監督事務 期	簡易水道等施設整備事業の円滑な運営・適正な実施を図るため、計画策定や施設の新設・拡張・改良等の指導監督の実施が必要	町村部の簡易水道事業等に対し、適切な指導監督等を行えるよう、事業成果を踏まえ引き続き必要な事業実施体制を確保するための経費を計上	2,741
			2,741
223 結核医療費助成 期	結核患者が指定医療機関で必要な医療を受けた場合の医療費の助成を実施しているが、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	医療費の規模の増減や単価の増減を踏まえ、引き続き必要な事業実施体制を確保するための経費を計上	96,866
			99,598
224 公務員研修等	効果的な職員研修を実施する目的で、各職場における職場研修に係る経費を計上しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	外部講師謝金支払基準の改正及び過去の実績を踏まえた見直しを図り、経費を縮減	7,267
			7,413
225 PCB廃棄物の処理	PCB廃棄物の処理に係る処理委託費用及び運搬費用を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	実績を踏まえ、当該委託に係る費用の積算を見直すことで、経費を縮減	41,360
			45,363
226 民間衛生検査所精度管理	民間衛生検査所における検査精度向上を図るため、精度管理調査等に基づく監視指導を行っているが、「臨床検査技師等に関する法律施行規則」の改正により、遺伝子関連検査・染色体検査の強化を図ることが必要	調査項目に遺伝子関連検査・染色体検査を追加し、監視指導を強化するとともに、過去の実績を踏まえて精査を行い、経費を縮減	33,968
			37,009
227 新生児医療担当医（新生児科医）確保事業	将来の新生児医療を担う医師を育成するため、NICU等で新生児医療を担当する医師に研修手当を支給する医療機関に経費の一部を補助しているが、効率的な予算執行が必要	過去の実績を踏まえて経費精査を行うことで経費を縮減し、適切に事業を実施	15,690
			24,246

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
228 糖尿病医療連携推進事業	糖尿病医療連携協議会・専門部会を計画通り実施しているが、委員の出席状況を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の出席状況を勘案して経費精査を行い、引き続き、適切に事業を実施	30,813
			30,875
229 院内助産・助産師外来開設研修	院内助産開設研修と助産師外来開設研修を別々に実施しているが、ハイリスク分娩の増加等により妊娠から分娩までの継続したケアを行うことが必要	受講者が妊娠から分娩までを一体的に学べるよう、院内助産開設研修と助産師外来開設研修を一本化するとともに、開催日数を見直し、経費を縮減	1,182
			2,086
230 看護外来相談開設研修事業	地域における在宅療養患者の支援を促進するため、患者の生活に密着したきめ細やかなケア等を行える看護外来の整備を支援する研修を実施しているが、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の実績を踏まえて経費を精査し、引き続き、適切に事業を実施	1,652
			2,616
231 保健所建物維持管理（保健所分）	地域における保健衛生行政の中心である保健所庁舎の維持管理を行っているが、他部署との合同庁舎については維持管理経費に係る支払事務等が煩雑化しており、見直しが必要	合同庁舎における事務負担軽減のため、維持管理経費を一括払いとし、委託料等については実績を踏まえた精査により経費を縮減	129,292
			138,633
232 総合的な保健推進事業	健康増進法第19条の2に基づき、市町村が実施する各検診等の一体的実施及び追加の検診項目に係る企画・検討に対する補助を行っているが、対象者数の減少を踏まえた経費の見直しが必要	事業実施に係る負担金について実績を踏まえた適切な見積りを行い経費を縮減	121,749
			142,766
233 慢性腎臓病（CKD）対策	慢性腎臓病（CKD）患者の人工透析への移行を遅らせるため、対策部会を設置するとともに普及啓発事業を行っているが、効率的な予算執行が必要	報償費やリーフレットの作成経費について、実績を踏まえた精査を行い経費を縮減	1,495
			1,939
234 東京都健康推進プラン21（第二次）の推進	「東京都健康推進プラン21」の最終評価に向け、目標達成のための実効性ある施策を進めていくことが必要	中間評価の終了に伴い評価・検証を行う推進会議の回数を見直すことで経費を精査する一方、今後の具体的施策を検討する施策検討部会の開催に係る経費を計上	19,108
			18,179

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
235 後期高齢者医療審査会の運営	後期高齢者医療給付に関する処分等に係る審査請求の審理・採決を行う審査会を定期的で開催しているが、開催経費に係る見直しが必要	報償費について、実績を踏まえた精査を行い経費を縮減することで、適切に事業を運営	757
			786
236 戦没者遺骨収集	硫黄島遺骨収集事業に参加する都民に慰労金を支給しているが、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	慰労金支給の予算額について、過去の実績を基に精査し、適切な経費を計上	951
			981
237 被保護者自立促進事業	被保護者に対して、自立支援に係る就労支援経費等の一部を支給しているが、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	就労支援経費等の予算額について、過去の実績を基に精査し、適切な経費を計上	2,975
			3,291
238 指定医療機関の審査入力事務委託	生活保護法等に基づく医療機関等の指定に伴う事務処理を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	事務処理委託料について、過去の実績を基に精査し、経費を縮減	19,438
			19,649
239 認定調査員等研修事業	認定調査員研修を、東京都社会福祉保健医療研修センターで年3回実施しているが、出席率向上のため開催場所について検討が必要	身近な地域で研修を受講できるよう、年3回実施している研修のうち1回を多摩地域で開催	8,026
			8,849
240 介護保険審査会の運営	介護保険審査会の運営において、専門調査を要する事案の件数が減少しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	専門調査の件数を過年度実績を踏まえて見直し、専門調査に係る経費を縮減	951
			1,030
241 感染症対策指導者養成研修事業	感染症対策指導者養成研修について、例年多くの受講希望が寄せられるが、会場規模により、全ての希望者を受け入れられておらず、規模の見直しが必要	より多くの受講者を受け入れられるよう研修規模を見直すとともに、実績を踏まえ、研修実施に係る経費を縮減	366
			485

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
242 離島等における介護保険支援事業	離島等サービス確保対策検討委員会を実施しているが、委員の出席状況を踏まえた経費の見直しが必要	過去の出席状況を勘案して経費精査を行うことで経費を縮減し、適切に事業を運営	987
			1,045
243 子供の心の診療拠点病院	子供の心を取り巻く様々な課題に対応するため、専門的なケアを実施する体制の整備が必要	都民や地域の関係機関に対する支援を行う拠点病院の整備や専門職への研修等を実施するとともに、実績を踏まえ経費を縮減	10,238
			10,898
244 母子保健指導事業	地域における母子保健サービスの維持・向上を図るため、母子保健事業の広域展開や区市町村に対する技術的助言が必要	利用実績を踏まえ子育て情報サービスの提供方法を見直すことにより、経費を縮減	8,876
			9,624
245 先天性代謝異常等検査	知的障害・身体発育異常の原因となる先天的な代謝異常やホルモン異常を早期に発見するため、検査精度の維持・向上が必要	過去の実績を踏まえた経費精査を行った上で、引き続き円滑に事業を実施	335,053
			351,300
246 指定精神病院入院協力謝金	自傷他害のおそれがある精神障害者を受け入れる指定病院における診療体制の確保及びその充実を促進し、入院者の適正な医療及び迅速な保護を行っているが、効率的な予算執行が必要	過去の実績を踏まえて積算方法を見直し、経費の縮減を図ることで、適切に事業を実施	100,583
			101,177
247 心身障害者通所施設の助成	都立施設の民間移譲に伴い、サービス水準の維持に必要な経費の一部を補助し、施設利用者の福祉の維持・向上を図っているが、効率的な予算執行が必要	過去の実績を踏まえて積算方法を見直し、経費の縮減を図ることで、適切に事業を実施	144,043
			149,515
248 精神障害者社会適応訓練事業	精神障害者が地域社会で生活することを目的として、精神障害者の地域生活支援に理解のある事業所において就労訓練等を行っているが、訓練の実績を踏まえ、効率的な予算執行が必要	訓練の実施規模を見直し、経費を縮減した上で、引き続き精神障害者の地域生活支援を実施	9,541
			13,657

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
249 基礎的実験的研究	今後の医療費助成の在り方を検討する一助とするため、大気汚染物質が生体へ及ぼす影響について多角的な調査・研究が必要	新たな大気汚染物質の調査を実施し、大気汚染物質とぜん息への健康影響を解析し、都民の健康確保を図る施策展開を検討	4,442
			4,442
250 結核感染症発生動向調査事業等	感染症発生動向を把握する調査の中で実施している、病原微生物が不明な感染症（疑似症）の発生動向調査について、報告を求める症例の定義が広く、報告医療機関の負担が大きいためといった課題があり、見直しが必要	公衆衛生上インパクトの高い重症例を早期に探知できるよう、国の見直しに合わせて、報告を求める症例の定義の絞り込みや、報告を求める医療機関の選定基準を改正する見直しを実施	122,062
			146,307
病院経営本部			
251 管理事務費	東京都保健医療公社所管病院の運営に係る管理事務費について、これまでの執行状況及び今後の公社病院を取り巻く状況を踏まえた、適切な所要額の見積りが課題	公社病院の効率的な運営に向け、管理事務費の精査・見直しを図ることにより、経費を削減	11,367
			12,241
252 東京都がん検診センター土地使用料の見直し	東京都がん検診センターの土地使用料については、土地評価額に基づき土地使用料を決定しており、評価額の傾向変動を踏まえた、適切な所要額の見積りが課題	当該土地使用料について、地価動向を踏まえ積算方法の見直しを図ることにより、引き続き必要な事業実施体制を確保	13,854
			13,755
産業労働局			
253 政策調査	今後の施策展開が必要な重要政策課題を選定し、施策の方向性やあり方について調査研究を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	施策展開に当たり、横断的な政策課題に対して時宜を得た調査を行うことで、局の企画立案に活用しており、経費の精査を図った上で引き続き実施	11,179
			11,363
254 組合情報化統合システム	都が認可している協同組合等への指導を強化・充実するために、組合台帳や決算関係書類、定款等の情報を一元的に管理するシステムを運用しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	組合指導の強化・充実を図るとともに各種照会及び問合せへの迅速な対応を図るため、システム改修に係る経費の精査を図った上で引き続き実施	3,627
			3,941

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
255 工場適地調査 期	工場立地が環境の保全を図りつつ適正に行われるよう、工場立地法に基づき工場立地に関する各種調査等を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	本事業は、工場立地法に基づいて経済産業省と連携しつつ実施しており、経費の精査を図った上で引き続き実施	306
			391
256 商店街実態調査事業 期	商店街振興施策を立案・推進するため、調査に基づき「商店街基本台帳」を作成し、基礎資料として活用	データの信頼性を高めるために3年に一度経年変化を調査しており、令和元年度の調査結果を踏まえて商業振興施策を展開	-
			17,358
257 大型店調査研究 期	大規模小売店舗立地法の調査対象項目は交通や騒音など幅広く、専門的知見を聴取しつつ適切な運用を図ることが必要なことから、学識経験者による検証や調査研究等を実施しており、経費の適切な見積りが必要	当該法の適正な運用による地域社会と調和した大型店立地の実現のために本調査は必要であることから、引き続き実施	2,589
			2,635
258 金融調査指導 期	中小企業を金融面から支援するため、経済情勢や金融動向の調査分析を行うとともに、金融相談や啓発等に着実に取り組むことが必要	調査に係る経費を縮減の上、金融相談実施のための適切な経費を見積もり、引き続き本事業を着実に実施	42,715
			41,309
259 アニメアーカイブ事業 期	貴重なアニメ制作物の散逸を防ぎつつ、観光資源としても活用するため、アニメ関連資料を保管しており、国の動向を踏まえながら適切に事業を実施していくことが必要	アニメアーカイブ機能維持の必要性に鑑み、今後も国の動向を注視しつつ、引き続き本事業を継続	3,135
			3,135
260 観光事業の企画調整 期	都の観光事業に関する基本的計画や、その他重要事項を調査審議する審議会等を運営	今後も観光事業の振興充実を図る必要があり、新たな「観光産業振興プラン」策定に向けた経費を適切に計上し、引き続き本事業を継続	10,638
			8,753
261 管理事務費 (農林水産費) 期	農林水産施策を推進するための管理事務を実施しており、効率的かつ着実な事業実施が必要	当該施策に係る管理運営について、適切に必要な経費を計上し、引き続き事業を実施	29,876
			29,878

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
262 農業委員会及び農業会議等 <small>期</small>	「農業委員会等に関する法律」に基づき、農業委員会・農業会議の運営費補助や認定農業者の育成・確保、経営改善等の支援を総合的に展開しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	当該委員会等は、農業者の代表機関として重要な役割を果たすとともに、認定農業者の育成等の農政施策全般の推進を図るものであり、実績等を踏まえ交付金に係る経費を縮減した上で引き続き実施	149,012
			162,148
263 農地保有合理化推進 <small>期</small>	農地保有合理化法人が、規模縮小しようとする農家から農地を買入れ又は借入れを行い、規模を拡大しようとする農家に売り渡し、又は貸し付けることで、農地の流動化を促進	買入れ及び借入れに係る契約について、契約期間中の案件が存在するため、引き続き事業を実施	4,370
			4,370
264 農地利用調整事務 <small>期</small>	農地に係る訴訟、調停、和解の仲介、農地の権利移動、転用等に係る届出許可の指導及び相談業務を行うとともに、都内の国有農地及び開拓財産を都が引き続き適切に管理することが必要	農地法や民事調停法等による対応の義務付けや法定受託事務として都道府県の管理が規定されている業務であり、印刷経費等の経費を縮減した上で引き続き事業を実施	39,146
			40,518
265 病害虫等の防除 <small>期</small>	病害虫防除を推進し安全かつ安定的な農産物の生産や、野生獣による農作物被害の軽減を図るため、野生獣の追い払い等を総合的に実施しているが、病害虫等による農作物被害は依然発生	的確かつ効果的な病害虫防除の推進や野生獣の追い払い等を実施するため、引き続き事業を実施	44,596
			44,403
266 青年農業者確保育成対策 <small>期</small>	次世代の農業を担う優れた青年農業者及び他産業から転職する中高年を確保育成するため、青年農業者が円滑に就農できるシステムを整備することが必要	依然として農業者の高齢化等により担い手不足は課題のため、就農に関する各種情報提供や相談等支援について経費を縮減した上で、引き続き実施	4,098
			4,236
267 農林水産試験研究総合推進 <small>期</small>	都民や農林漁業者・食品企業等のニーズに的確に応じて試験研究を推進しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	都民や農林漁業者・食品企業等のニーズも依然高いことから、実績等を踏まえて会議運営経費を精査しつつ、引き続き試験研究を展開	2,503
			2,667
268 島しょ農林水産総合センター維持管理（農業費） <small>期</small>	島しょ農林水産総合センターは、本所並びに大島、三宅及び八丈事業所において、島しょ地域での農業振興に寄与しており、施設の適切な維持管理及び組織の管理運営が必要	組織の管理運営体制に係る経費を適切に計上し、引き続き施設を運営	70,520
			66,231

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
269 森林計画 期	林産物の需給安定と森林の有する公益的機能の維持増進を図るため、森林施業の指針となる地域森林計画を策定するとともに、森林資源の情報整備を適切に行うことが必要	森林資源情報の管理に係るシステム経費を縮減しつつ、引き続き着実に事業を実施	19,278
			19,969
270 島しょ農林水産センター維持管理（水産費） 期	島しょ農林水産総合センターは、本所並びに大島、三宅及び八丈事業所において、島しょ地域での水産振興に寄与しており、施設の適切な維持管理及び組織の管理運営が必要	施設の維持管理に係る経費を実績を踏まえて精査した上で、引き続き施設を運営	130,822
			134,234
271 植物防疫 期	植物防疫法で規制されているミカンコバエやアフリカマイマイなどの害虫の防除を着実に実施することが必要	事業実施体制に係る経費を適切に計上し、移動規制害虫や指定病害虫、一般病害虫などの防除を引き続き展開	19,942
			16,775
272 亜熱帯農業センター維持管理 期	亜熱帯という特殊な気候及び小笠原の土壌にあった独自の花き観葉植物等の実証的試験等を着実に実施することが必要	小笠原の農家に係る経営の安定及び農業の振興のため、組織の管理運営体制に係る経費を適切に計上し、引き続き着実に事業を実施	30,891
			28,708
273 家畜保健衛生所施設整備 期	家畜防疫等を迅速かつ効率的に推進するため、家畜保健衛生所の施設及び検査機器を整備	家畜防疫を実施するために、必要な機器の整備などを引き続き実施	9,570
			4,328
274 小笠原農業基盤施設等維持補修 期	小笠原諸島振興開発計画に基づき農業振興を図るため、農業生産基盤の整備を進めており、その基盤を適正に管理するための維持補修を実施	都が管理する行政財産として小笠原の農業用施設を適正に管理するため、引き続き維持管理を実施	137,351
			139,708
275 労働情勢調査 期	労働施策の基礎資料とするため、各種調査を総合的に展開しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	経年的に労働情勢の動向を把握するため、調査に必要な経費を確保しつつ、実績を踏まえて経費を縮減	21,745
			22,082

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
276 とうきょうの 労働の発行 期	雇用・就業の促進や適正な労働環境の確保のため、雇用就業施策を広く都民にPRし、雇用・就業に関する情報や知識を提供する広報紙を発行しており、効果的な情報発信が必要	インターネット環境のない方や高齢の方へ確実に情報提供を行うため、発行部数について見直しを図りつつ、引き続き紙媒体の発行を行う一方で、若年者向けのイベント等においては、電子情報の活用を促進	5,854
			4,426
277 男女雇用平等 参画状況調査 期	男女平等参画を促進するため、事業者及び従業員に対し、雇用の場における男女平等に関する実態調査を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	東京都男女平等参画基本条例の規定を踏まえ、引き続き調査に必要な経費を確保しつつ、実績を踏まえて調査結果発送に係る経費を縮減	3,948
			3,951
278 職場における 男女平等の推 進 期	男女の雇用機会均等に係る制度整備や取組について、職場における男女平等及び両立支援の推進を図っており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	働く場における男女平等及び両立支援等を推進するため、セミナー等に必要な経費を確保しつつ、実績を踏まえて託児業務委託経費を縮減	4,127
			4,483
279 非正規雇用に 関する法令等 普及啓発事業 期	現状の普及啓発資料について、各冊子の内容が労使双方を対象としており、内容の重複等があることから、啓発方法を含めた見直しが必要	普及啓発の対象を明確化し、対象に特化した効果的な内容に見直すとともに、労働者向け冊子はインターネット掲載による情報発信に変更	3,282
			5,737
280 働く人の健康 保持増進事業 期	働く人の健康保持増進に関する普及啓発や情報提供を広く行うことにより、労使双方の底上げを図っており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	働く人の健康保持増進に関する普及啓発や情報提供について、必要な経費を確保しつつ、実績を踏まえてリーフレット送付に係る経費を縮減	2,950
			3,850
281 島しょ地域に おける勤労者 福祉支援事業 の助成	島しょ地域の町村に設置されている勤労者福祉の維持・向上のための施設である勤労者福祉会館の自律的な運営に向けて、都が経費の一部を補助	各町村の財政状況や施設の体制整備状況を踏まえながら、自律的な運営となるよう支援を実施	17,830
			40,819
282 職業訓練指導 員研修 期	社会における訓練ニーズの変化や技術技能の進展に対応した職業訓練を実施するため、訓練を担当する指導員への研修を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	指導員研修について、研修内容の充実を図りつつ、実績を踏まえて経費を縮減	9,431
			9,900

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
283 職業訓練の事業改善と職業能力開発センターの技術指導 <small>期</small>	職業能力開発に関する各種調査や事業評価を行い、科目の開発等を進めるとともに、職業訓練指導員に対する技術指導や訓練修了予定者に対する技能照査等を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	質の高い訓練実施のために、訓練科目の開発及び訓練技法の改善等について、必要な経費を確保しつつ、実績を踏まえて経費を縮減	10,047
			10,373
284 生涯職業能力開発事業等委託事業 <small>期</small>	労働者の職業能力開発・向上のために、中小企業事業主の団体が広域的に実施する認定職業訓練の経費を助成しており、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	広域団体認定訓練助成金について、必要な経費を確保しつつ、実績を踏まえて経費を縮減	26,122
			32,021
285 職業能力開発連絡協議会 <small>期</small>	職業能力開発センターに職業能力開発連絡協議会を設置し、地域の企業団体等による自主的な人材育成・確保を支援しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	当該協議会の運営について、必要な経費を確保しつつ、実績を踏まえて経費を縮減	2,491
			2,773
286 産業人材確保事業 <small>期</small>	企業等が抱える人材育成確保に関する問題を解決するための取組を、職業能力開発センターと企業・団体等との連携により実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	地域の企業・団体等との連携による合同面接会等を実施するために必要な経費を確保しつつ、実績を踏まえて会場借上経費を縮減	5,849
			5,949
287 現場訓練支援事業（出張オーダーメイド） <small>期</small>	中小企業現場における技能の継承を図るため、職業能力開発センターに登録した指導支援者が企業現場を訪問し、ニーズに即した訓練指導を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	現場訓練支援事業における講師紹介について、必要な経費を確保しつつ、実績を踏まえて経費を縮減	6,772
			6,872
288 <u>職人塾の実施</u> <small>期</small>	若者を職人のもとへ弟子入りさせ、OJTに近い形で体験実習を行うことにより、若者の技能職への就業の契機としているが、実習への参加実績が減少傾向	メールマガジン等の活用など広報媒体の見直しを図るとともに、学生の参加対象を「最終年度の学年」から「全学年」に拡大し、より早い段階からものづくり業界への興味を喚起し、就職を促進	12,603
			13,648

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
建設局			
289 フルハーネス型墜落制止用具の購入及び使用従事者講習	建設業における安全衛生基準の変更により、従来の安全帯から墜落制止用器具の着用が義務付けられることとなり、工事監督を行う該当部署について保護具の更新及び職員の知識習得が必要	国の基準の変更に合わせ、政令における更新移行期間終了までに保護具の更新が行えるよう、必要数量を確保するほか、安全衛生関係の講習受講項目の見直し新設を実施	3,620
			-
290 建設CALS／ECに係るシステム操作講習会内容の見直し	公共工事の発注から施行に係るITシステムにおける各システム使用者の習熟を図るための操作講習会について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	システム使用者の作業習熟の必要性を勘案した上で、参加者実績などを踏まえ操作講習会回数を見直しを図ることにより、経費を縮減	1,628
			5,029
291 建設事務所における光熱水費の見直し	建設事務所における光熱水費について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	使用実績を踏まえ、必要経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	63,135
			63,178
292 庁舎負担金の見直し	合同庁舎に入居する建設事務所の庁舎利用に係る負担金について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	庁舎負担金について、利用実績を踏まえ見直しを図ることにより、必要経費を確保	61,145
			60,286
293 建設局ファイルサーバのリース更新	業務上作成したデータは、セキュリティが確保された局ファイルサーバに保存することとしており、保存データ容量の増加への対応が必要	リース更新のタイミングに合わせて現在の利用水準に合わせたスペックのサーバを導入することにより、円滑な業務遂行に向けた適切な管理運営を実施	23,941
			5,938
294 地下水等の観測に伴う電話回線経費の見直し	テレメータ装置による地下水等の観測に伴う電話回線経費について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	使用実績を踏まえ、必要経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	1,982
			2,047

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
295 道路占用 期	道路占用許可事務に必要な経費について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	過去の実績等を踏まえ、看板適正化調査等に必要な経費を計上することで、良好な維持管理を実現	36,444
			36,273
296 一般占用物件 管理システム 運用保守	一般占用物件管理システムの運用保守委託におけるヘルプデスク業務について、過去の利用実績等を踏まえた経費の精査が必要	過去の利用実績等を踏まえ必要経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	4,044
			4,062
297 道路工事調整 決定書等の印刷 部数の見直し	道路工事調整決定書等の判型変更に伴い、1部当たりの印刷単価が増加する一方で、過去の使用実績等を踏まえた印刷部数の精査が必要	過去の使用実績等を踏まえ、印刷部数の見直しを図ることにより、経費を縮減	1,540
			1,544
298 道路損害賠償 責任保険料の 見直し	都道上で事故が発生した場合における、法的見解の聴取等による賠償判断の迅速化や、賠償金の安定的な支出に資する道路損害賠償責任保険の保険料について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	損害保険料について、実績を踏まえ必要経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	13,000
			14,000
299 区部清掃 (廃棄物手数料)	道路清掃事業に係る廃棄物処理経費について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	当該経費について、実績を踏まえ必要経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	29,148
			29,521
300 河川環境整備 期	河川管理用通路について、舗装の劣化による段差・陥没等に対して適切な管理が必要	点検によって舗装の劣化を適切に把握し、危険性が生じる前に計画的に補修することで、河川利用者の安全を確保	957,312
			947,795
301 河川調査等 期	各建設事務所等では、河川に関する管理資料の調査・調製を行っており、管理資料の整備実態を把握することによる適切な河川管理が必要	各建設事務所等の必要な経費を適切に見積もることで、引き続き河川管理資料の調査・調製を確実に推進	43,484
			43,088

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
302 水門及排水機 場	水門・排水機場の機能を最大限発揮させるためには、日常の維持管理が重要である一方で、現在進めている耐震・耐水事業の工事に合わせた維持管理経費の縮減に向けた検討が課題	門扉のステンレス化を進めることで、門扉塗装が不要となることから、維持管理経費を縮減	717,795
			722,310
303 公共施設適正 管理	隅田川のテラスでは、不法占用等による不適正利用や衛生環境の悪化が問題となっており、適切な維持管理が必要	過去の実績を踏まえ、清掃経費の見直しを図るとともに、24時間警備委託の実施により、新たな不法占用等の発生を防ぎ不法占用件数を減じるなど、引き続き適正な維持管理を実施	132,675
			131,995
304 河川監察	河川区域及び河川施設を適正な状態に保つため、河川監察を行っているが、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	河川監察に係る監察船及び監察車の燃料費について、使用実績を踏まえて見直しを図ることにより、経費を縮減	2,188
			2,203
305 水防管理	水防活動を行うため、水防計画等の印刷や必要な資器材の購入、関係諸機関を招集する各種協議会、水防演習を適切に実施することが必要	実績を踏まえ、水防資器材等の必要経費の見直しを図るとともに、水防活動の効果的な実施のため、各種協議会の開催や水防演習の実施支援を通じて最新の減災対策についての知見を深めていくための取組を実施	25,923
			25,651
306 水防用車両	水防活動に備え、水防用車両について、各車両の状態に応じた適切な管理が必要	車両修繕に係る経費を精査するとともに、法定点検及び修繕を通じ、車両を良好な状態に保つことで、迅速かつ的確な水防活動を推進	3,435
			3,719
307 日比谷公会堂 共通管理費の 見直し	日比谷公会堂の共通管理費について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	使用実績を踏まえ、必要経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	4,712
			4,735
308 夢の島熱帯植 物園の入場券 印刷経費の見 直し	夢の島熱帯植物園の入場券の印刷に係る経費について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	夢の島公園は東京2020大会会場となるため、大会期間中は公園内にある夢の島熱帯植物園が閉館し、入場者が減少することを踏まえ、必要経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	672
			778

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
309 レスキュー・ナビゲーション管理委託経費の見直し	レスキュー・ナビゲーション管理委託経費について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	過去の落札状況や使用実績を踏まえ、必要経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	79
			202
310 使用許可証等の印刷及び郵送経費の見直し	霊園葬祭施設使用者への使用許可証等の印刷や、当該施設使用者へ送付する納入通知書等の郵送に係る経費について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	当該施設に係る使用許可証の印刷及び納入通知書の郵送料について、実績に応じて必要経費を精査し、経費を縮減	2,434
			2,523
311 霊園葬儀所管理事務費の見直し	消耗品や資料の印刷等に係る経費について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	ペーパーレス化や電子決定の推進により、資料の印刷部数が削減された状況を踏まえ、必要経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	2,690
			3,324
312 道路事業等に係る旅費の見直し	道路事業等に関する職員の出張に係る必要な経費について、過去の実績等を踏まえた経費の精査が必要	旅費実績を踏まえ、必要経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	2,513
			2,600
港湾局			
313 直営しゅんせつ	東京港内水域の計画水深を適切に維持し、船舶航行の安全を図るため、直営維持しゅんせつ事業の計画的かつ効率的な実施が必要	引き続き確実な工事を実施していくため、船舶機器の更新計画を策定し、修繕費用の平準化を実施	277,719
			255,069
314 東京港管理事務	法令に基づき、高所作業等において使用する保護具を購入するなど、職員の安全を確保しているが、法令の改正に伴い保護具の一部について買換えが必要	買換えを実施する保護具について、必要な経費を計上しつつ、今後2か年で計画的な買換えを行うことで、負担の平準化を実施	7,764
			5,677

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
315 技術管理	構造物の耐震設計に用いる東京港特有の地震波形を観測するために強震観測を行っているほか、地盤沈下観測機器保守点検委託等を実施しており、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	港湾整備や埋立事業の耐震設計を効果的かつ確実にを行うため、今後の確かな強震観測を継続的に実施	24,537
			20,891
316 建物維持管理	東京港管理事務所及び東京港建設事務所が所在する港南庁舎の建物維持管理経費を計上しているが、労務単価の上昇や経年劣化による補修が発生	委託経費や光熱水費等の経常経費について過去実績を基に見直しを図るとともに、必要な補修費を確実に計上し、効果的かつ効率的な施設運営を実施	87,401
			83,894
317 夢の島マリナー改修等	海洋性レクリエーション等の振興と東京港内の水域利用の適正化を図るため、夢の島マリナーを公募により選定した民間事業者へ貸し付け、効率的な運営を図る一方、都による施設の適切な維持修繕が必要	利用者に対するサービス向上を図るため、引き続き民間事業者への貸付を継続するとともに、修繕経費については実績を基に積算の見直しを行うことにより、経費を縮減	40,363
			45,963
318 船舶維持修繕 (工事監督船)	東京港内における船舶の航行安全を図るため、工事監督に従事する船舶の維持修繕等を定期的実施することが必要	過去の実績を基に見直しを行うことにより、維持修繕等に必要な経費を縮減	6,112
			8,196
319 通信施設運営	東京港における出入港船舶及び在来船舶の動静把握や情報提供、係留施設利用に必要な指示等を行い、航行する船舶の安全確保を図ることが必要	国際VHF無線操作及び船舶運航管理業務委託について、過去の実績を基に適正な予算を確保し、確実に事業を実施	197,179
			194,192
320 港湾統計調査	東京港の港勢について、継続的に調査を行うことにより、港湾の実態を明らかにしているほか、統計法に基づく基幹統計に必要な統計資料の作成が必要	港湾統計システムについて改修費用を確実に計上し、当該事業を継続的に実施	35,601
			26,799
321 廃棄物処理場管理	中央防波堤外側廃棄物処理場及び新海面処分場の管理並びに周辺水域の水質監視等の維持管理を実施しており、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の実績を基に見直しを行うことにより、維持管理に必要な経費を縮減	6,211
			6,315

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
322 EDI化推進	税関その他の関係行政機関に対する手続き及び関連する民間業務をオンラインで処理するシステムに係る経費を計上	港湾情報システム機器について更新費用を確実に計上し、当該事業を継続的に実施	35,948
			26,201
323 国際交流等	東京港の更なる振興のため、その優れた立地特性等を国内外にPRしており、外国からの視察団や駐日海外港湾事務所、船社代表との打合せに必要な通訳・翻訳費用について、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	通訳費について過去の実績を基に適正な予算を確保し、確実に事業を実施	9,337
			9,063
324 臨港道路・交通施設管理運営	臨港道路及び臨港交通施設の巡回警備や施設運転監視業務等を行っており、近年の人件費等の上昇に対応するほか、適切に設備の保守点検等を行い、機能を維持することが必要	臨港道路及び臨港交通施設の安全及び景観確保のため、必要な維持管理経費を引き続き計上しつつ、対象か所の精査等を行い、全体経費を縮減	914,036
			903,600
325 海底トンネル管理	臨海トンネルを始めとする海底トンネルの電気・機械設備の保守点検委託や道路緑地維持業務等、清掃委託等を行っているが、正常かつ円滑な運転機能を維持することが必要	交通管制設備保守に係る点検方法の見直しを図り、経費の縮減を図る一方で、海底トンネル内の安全確保のため、必要な維持管理を継続実施	766,650
			738,392
326 海上公園管理 (指定管理除く)	海上公園は海との身近な触れ合いの場として、人工砂浜や海釣り施設などを設置しており、水遊びを楽しむ児童がいることや、釣りや潮干狩りで魚類・貝類を持ち帰る例もあることから、定期的な水質検査が必要	過年度の執行状況から、積算単価を見直し、必要な水質検査を確実に実施	147,033
			127,556
327 海岸保全施設管理等	海岸保全施設である水門及び排水機場並びに水門等の開閉を行う高潮センター及び第二高潮センターの維持管理に要する経費を計上しているが、施設老朽化への対応や、労務単価の上昇への対応が必要	委託経費や光熱水費等の経常経費について過去実績を基に経費見直しを図るとともに、必要な補修費を確実に計上し、効果的かつ効率的な施設運営を実施	264,736
			259,283
328 統計調査	国の委託を受けて、統計法に基づく港湾統計に必要なデータを収集	統計法に基づく港湾統計に必要なデータを継続して収集することで、経年的変化を把握し、事業の企画立案に活かすことができることから、引き続き事業を実施	1,619
			1,615

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
329 貨物運賃補助・航路補助	本土と伊豆諸島間を移送する海上貨物のうち、生活必需品や島しょ製品の輸送費を補助し島民生活の安定や産業の競争力強化を図るほか、欠損の著しい定期航路について、欠損額を補てんし、離島航路を維持確保	貨物運賃の補助経費について、過去実績を基に見直しを図る一方、島民生活の維持、産業の強化及び観光振興の観点からも重要であることから、引き続き補助を実施	898,623
			865,245
330 建物維持管理(港湾・漁港施設運営)	島の玄関口である船客待合所等について、清掃・補修を始め、昇降機設備や自動火災報知機の定期点検を行い、施設を適切な状態に保っているが、実績等を踏まえ、必要な経費の適切な計上が必要	島の拠点施設としての機能維持のため、必要な管理経費を引き続き計上する一方で、実績等を踏まえて精査を行い、島の拠点としての全体経費を縮減	146,999
			150,730
331 港湾照明施設維持管理	島しょ地域は気象・海象条件が厳しく、塩害により施設の劣化・損耗が急激に進行するため、港湾・漁港に設置した街路灯について、利用者の安全確保の観点から巡回・点検・修繕が必要	これまでの点検状況や破損状況等を分析し、効率的かつ効果的な運用体制への見直しを行うことで、経費を縮減	3,600
			4,714
332 空港緑地維持管理等	空港の緑地及び樹木を適切な状態に保つため、草刈・剪定等を行っているが、実績等を踏まえ、経費を適切に計上することが必要	空港の安全及び景観確保のため、引き続き必要な維持管理費を計上する一方で、実績等を踏まえて精査を行い、全体経費を縮減	12,264
			15,289
会計管理局			
333 住民税納付事務	個人住民税納付に係る経費について、事業継続のための所要額の精査が必要	消耗品やシステム運営経費等について、必要額の精査を行い、経費を縮減	17,381
			18,221
334 用品システムの管理・運用	用品事務に係る経費について、事業継続のための所要額の精査が必要	消耗品やシステム運営経費等について、必要額の精査を行い、経費を縮減	25,761
			26,264

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
335 定期購読図書 の見直し	局の管理事務用として活用している定期購読図書の購入経費について、実績等を踏まえた更なる見直しが必要	当該図書の活用実績を踏まえて必要額の精査を行い、経費を縮減	1,864
			2,100
336 印刷物作成経 費の見直し	決算関係各種印刷物の作成経費について、実績等を踏まえた更なる見直しが必要	各種印刷物の発行部数について、実績を踏まえて必要額の精査を行い、経費を縮減	1,334
			1,465
337 文書集配に係 る委託料の見 直し	文書集配に係る経費について、実績等を踏まえた更なる見直しが必要	過去の契約額を基に、実績を踏まえて必要額の精査を行い、経費を縮減	5,033
			5,227
338 宿泊費の見直 し	夜間における議会对応経費について、実績等を踏まえた更なる見直しが必要	議会对応時における宿泊回数の実績を踏まえて必要額の精査を行い、経費を縮減	176
			193
339 公金の収納及 び支払に係る 委託料の見直 し	公金の収納及び支払に係る経費について、実績等を踏まえた更なる見直しが必要	過去の契約額を基に、実績を踏まえて必要額の精査を行い、経費を縮減	16,342
			18,563
340 有識者及び委 員等経費の見 直し	新公会計制度の運用に係る経費について、実績等を踏まえた更なる見直しが必要	有識者及び委員等への謝礼支払実績を踏まえて必要額の精査を行い、経費を縮減	365
			493

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
労働委員会事務局			
341 広報関係費	労働組合はもとより、一般都民に向けた労働委員会制度の広い周知が必要	都民により分かりやすいパンフレット等を作成し情報発信を行うことで、認知度向上を一層推進	1,774
			1,774
342 諸会議会場借上費	緊急に臨時会を開催する必要性が生じた場合等に備えつつ、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	適切な議事運営を行うための経費を確保しつつ、実績を踏まえ経費を縮減	300
			207
343 行政訴訟事件弁護士料	命令を不服とする当事者から訴訟提起があった場合に備えつつ、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	訴訟提起に適切に対応するための経費は確保しつつ、実績を踏まえ経費を縮減	1,364
			1,080
344 審問速記料	社会経済の変化や雇用形態の多様化に伴い、複雑・困難な事件が増加しており、より迅速な事件処理体制の構築が必要	主尋問・反対尋問を極力同日に行うなど効率的に審問を実施することで、事件処理体制の強化と経費の圧縮を図りつつ、審問の増加に対応するための経費を確保	5,412
			2,748
345 審問等通訳	外国人労働者が組織されている労働組合の事件について、より迅速な事件処理体制の構築が必要	過年度の実績を踏まえ、積算の見直しを図ることにより、当該事件について、迅速な事件処理体制を強化	1,080
			300
346 安否確認サービスの導入	勤務時間外に震度6弱以上の地震が発生した場合、全職員が参集する必要があることから、電話がつかない状況下においても、連絡手段の確保が必要	停電や輻輳により電話がつかない状況下においても、確実に職員の参集・安否確認を行うことができるシステムを導入して危機管理体制を強化する経費を確保	120
			100

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
347 不当労働行為システム等の改修	不当労働行為システム等について、適切な保守メンテナンスを実施し、セキュリティリスクを回避することが必要	不当労働行為システム等について、操作性の向上やセキュリティ強化に向けた改修が完了したため、事業終了	-
			14,222
収用委員会事務局			
348 時間外勤務手当の見直し	収用事務の効率的な執行に取り組みつつ、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	事務の効率化による時間外勤務削減の実績を踏まえ、積算を見直し、経費を縮減	10,920
			11,563
期特			
349 弁護士費用の見直し	訴訟案件に適切に対応するため、弁護士費用を計上しているが、係属する事件数等の状況を踏まえた適切な見積りが必要	近年の執行実績や係属する事件数を踏まえ、相談件数を精査することで経費を縮減	1,980
			2,475
期特			
350 郵送経費の見直し	収用事務に係る郵送経費について、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	処理件数の実績を踏まえた郵送経費の見直しを図ることにより、経費を縮減	2,632
			2,970
期特			
351 電子複写機使用料の見直し	電子複写機使用料について、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	電子決裁の推進など、ペーパーレス化の取組を行うことで経費を縮減	627
			760
期特			
議会局			
352 会議録検索システムの改善	都議会ホームページにおいて、会議録及び都議会図書館の蔵書を検索できる機能を提供しており、より利便性の高いサービスの提供が必要	新たにスマートフォンに対応したページを作成し、都民の利便性向上に寄与	2,332
			1,570

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
353 都議会だより 新聞折込・配 布委託の見直 し	「都議会だより」は主に新聞折込 により配布しているが、近年、新 聞購読者数の減少に伴い配布部数 が減少しており、経費の適切な見 積りが必要	新聞購読者数の動向を踏まえた配 布部数の見直しにより、経費を縮 減	82,932
			85,884
354 議事日程等印 刷製本費の見 直し	印刷製本費については、各年にお いて単価及び数量を精査し、経費 を適切に見積もることが必要	都議会における紙資料の削減に合 わせて、必要部数を精査すること により、経費を縮減	6,093
			7,579
355 請願文書表等 印刷製本費の 見直し	印刷製本費については、各年にお いて単価及び数量を精査し、経費 を適切に見積もることが必要	過年度実績を踏まえ、必要部数を 精査することにより、経費を縮減	616
			1,377
356 消耗品費の見 直し（電子文 書作成ソフ ト）	消耗品費については、各年におい て単価及び数量を精査し、経費を 適切に見積もることが必要	都議会の紙資料のペーパーレス化 に伴う電子文書作成ソフトの配備 が終了したことにより、経費を縮 減	-
			516
357 消耗品費の見 直し（パソ コン関連経費）	消耗品費については、各年におい て単価及び数量を精査し、経費を 適切に見積もることが必要	議員用パソコンのリース更新が完 了したことにより、パソコン関連 の消耗品に係る経費を縮減	82
			398
358 都議会ホーム ページプロバ イダ通信料の 見直し	都議会ホームページの動画データ を配信するために安定的かつ効率 的な通信環境の確保が必要	都議会ホームページ専用の高速回 線を確認しつつ、より安価なプロ バイダ契約に変更することによ り、経費を縮減	132
			440
359 図書購入費の 見直し	都議会議員の調査研究のための図 書類の購入経費について、実績等 を踏まえた適切な見積りが必要	電子データに移行した国の刊行物 があることから、積算を見直し、 経費を縮減	3,960
			4,186

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
人事委員会事務局			
360 採用試験における採点委員謝礼等 期	採用試験について、採点委員等に係る謝礼金のほか、試験問題の印刷経費等を計上しており、試験規模の実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過年度実績を踏まえ、採点委員の規模や印刷数の見直し等を行うことにより、経費を縮減	22,994
			25,715
361 試験案内等印刷（管理職選考、主任級職選考） 期	昇任選考事務システムの稼働開始に伴い、紙での中間処理が電子化されたことにより印刷経費の見直しが必要	当該システムの導入により、事務処理が電子化されたため、試験要綱や受験申込書、受験資格細目等の印刷経費を縮減	-
			228
362 警備業務委託	公平審査事務における口頭審理等の実施の際の警備業務委託について、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過年度の実績を踏まえ、想定件数を見直すことにより、経費を縮減	205
			246
363 訴訟代理人謝礼	訴訟案件に適切に対応するため、訴訟代理人謝礼に係る費用を計上しているが、係属する事件数を踏まえた適切な見積りが必要	過年度の実績を踏まえ、想定件数を見直すことにより、経費を縮減	2,700
			3,600
364 給与勧告等情報システム修正委託	給与勧告等情報システム修正委託について、制度改正による修正規模の縮小を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過年度の実績を踏まえ、改修規模を精査することにより、経費を縮減	7,885
			9,139
365 昇任選考事務システム利用料	昇任選考事務システムのサービス利用料について、契約実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過年度の実績に基づき積算内訳を精査することにより、経費を縮減	9,534
			9,790

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
監査事務局			
366 複写機利用の見直し	監査案件の審議について、ペーパーレス化の推進に伴い、複写機利用の見直しが必要	ペーパーレス化を更に推進することで複写機の利用量を精査し、経費を縮減	720
			900
367 研修等体制の見直し	職員の能力向上については、専門職の公認会計士の活用や全国組織の活用、局内の勉強会等を実施しているが、ニーズを踏まえた研修メニューの充実が課題	既存の研修メニューを見直し、監査機能の充実強化のため、海外事例研究を導入し、職員の能力向上を促進	1,052
			1,052
選挙管理委員会事務局			
368 研修会・講習会等 期	各区市町村選挙管理委員会の職員を対象とする研修に係る経費を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	過去の実績を踏まえ、テキスト印刷部数の見直しを図ることにより経費を縮減	721
			797
369 ボランティア活動支援事業 期	明るい選挙推進事業の活性化に資するため、ボランティア活動支援フォーラムに推進委員等を派遣しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の実績を踏まえ、派遣規模の見直しを図ることにより経費を縮減	275
			324
370 事務用消耗品費の見直し	事務局管理に係る消耗品費を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費精査を行い、複写機に係る消耗品経費を縮減	1,320
			1,675
371 証票作成経費の見直し	後援団体等事務所の立札看板用証票交付に係る証票作成経費を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	過去の実績を踏まえ、作成部数の見直しを図ることにより経費を縮減	341
			658

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
372 明るい選挙推進大会	明るい選挙推進委員等の関係者が一堂に会し、永年功労者の表彰・講演等を行うとともに、活動の意義に対する認識を深める大会を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の実績を踏まえ、開催に伴う備品借上費等の見直しを図ることにより経費を縮減	879
			1,188
373 データ入力等委託単価の見直し	政治団体公表資料を作成するためのデータ入力やPDF作成委託に係る経費を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	過去の実績を踏まえ、委託単価の見直しを図ることにより経費を縮減	4,581
			4,883
374 政党助成事務の事務用消耗品の見直し	政党助成事務における印刷物、事務用消耗品等に係る経費を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	過去の実績を踏まえ、購入予定量を精査することにより経費を縮減	220
			273
375 調査相談・調整事務	区市町村選挙管理委員会への助言・調整事務に係る出張経費を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	過去の実績を踏まえ、出張職員の規模を精査することにより経費を縮減	495
			518
376 業務用印刷物 の見直し	「選挙情報ハンドブック」など事務局管理用印刷物に係る経費を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	過去の実績を踏まえ、配布数を精査し印刷部数を削減することにより経費を縮減	247
			266
教育庁			
377 特別支援教育推進室の管理運営（管理運営費）	特別支援教育推進室の管理運営を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	実績に基づき管理事務費を精査しつつ、引き続き適正な管理運営を実施	3,515
			3,622

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
378 小学校教職員 関係費等 期	区市町村立小学校の非常勤職員に関する報酬等の教職員関係費を計上しており、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費精査を行うとともに、地方公務員法等の改正に伴う、会計年度任用職員の任用等に必要な経費を計上	1,028,523
			1,044,120
379 特別支援学校 寄宿舎建物維持 管理等 期	特別支援学校寄宿舎に係る建物維持管理経費等を計上しているが、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費の精査を行い、設備保守委託等の一部経費を縮減	65,413
			54,153
380 教育委員会の 運営（委員報 酬等） 期	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」等に基づき、教育委員会の開催運営に関する経費を計上しているが、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえ、会場借上げ経費を精査するとともに、委員報酬等の必要な経費を計上	2,768
			3,124
381 指導施設管理 費 （教職員研修 センターの建 物維持管理） 期	教職員研修センターに係る建物維持管理経費を計上しているが、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえた経費の精査を行い、建物維持補修工事等の経費を縮減	105,823
			108,749
382 公立学校共済 組合業務負担 金等 （生涯生活設 計講習会事 業） 期	教職員の生涯生活設計を支援する講習会を実施しているが、社会保障制度等の変更に沿う形で新たなテーマを適時適切に盛り込む等、研修内容の充実が必要	テーマ別セミナーを見直し、30代以下の若年層向けのコースを新規に設定することで、既存の40代・50代向けコースと併せて、完全年代別のコース設定とし、よりライフステージにあった講座に再構築	5,498
			5,257
383 教職員の任免 人事管理（学 級経営研修の 充実）	小学校教員の大量採用に伴い、教員の質確保のため、ベテラン教員による重点的な指導や研修により、教員として身に付けるべき学習指導力・生活指導力等の向上が必要	社会人経験がなく学校現場での経験の乏しい新規大学卒業者等に対して、学級経営を中心とした個別の指導内容について研修で共有を図るとともに、実績を踏まえ会場使用料として計上していた経費を縮減	1,170
			1,803
384 高等学校入学 者選抜	入学者選抜の制度や方法について、社会の変化、受検生の多様なニーズ及び都立高校改革の方向等と連動しながら、事務作業の効率化も踏まえて、より適切な方法を不断に検討していくことが必要	受検者の評定確認用様式を変更することで、各高校における事務作業を効率化するとともに、経費を縮減	99,140
			100,908

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
385 都立高等学校の改革の推進 (合同説明会の実施等)	都立高校等合同説明会は、都立学校を志望する生徒に各校の特色を伝える機会であり、都立高校の入学選抜の状況や来場者数の推移を踏まえ、より効果的なPRが必要	全ての公立中学生に説明会の内容が伝わるよう、リーフレットの印刷部数の増加を図るとともに、説明会における展示等の充実を図り、中学生や保護者へのPRを強化	20,079
			9,878
386 全日制高等学校(実業意欲向上プログラム)	商業・農業高校等において、生徒の生産活動に対する意識を向上させ、生産・販売活動を行う中で課題の改善や工夫を行い、技術力や実践力を更に高めるための取組の強化が必要	備品購入等を見直し、外部の生産力を活用することで、商品企画の教育活動を充実させるとともに、出荷数を増加させ、多様なイベント等での生徒の販売活動を可能にし、職業人材育成のレベルを向上	19,804
			19,804
387 特別支援学校の管理運営 (都立特別支援学校の非常災害用備蓄品更新)	災害時に備え児童・生徒・教職員のための必要最低限の食糧等を備蓄しているが、災害時は要配慮者のえん下機能に応じた食糧が流通し難く、食物摂取できないおそれや栄養の偏り等の健康被害を誘発し得ることが課題	えん下機能に応じた形態食(初期食及び中期食)を更に充実させ、栄養面の改善を行うことで、非常事態下でも可能な限り平時と変わらない食糧を提供し、健康被害を未然に防止	36,523
			27,623
388 特別支援教育の推進(特別支援教育の理解啓発の推進)	理解啓発推進事業に参加する学校や来場者が固定化してきており、都立高校や特別支援教育関係者だけでなく、より幅広い層の参加を促す取組が必要	一部地域において、事業の開催会場の見直しを行い、各特別支援学校を拠点として開催することで、地域との連携を強化し特別支援教育の理解啓発を推進していくとともに、会場使用料として計上していた経費を縮減	4,393
			4,898
389 事務局の運営等(教職員被服貸与)	教職員への被服貸与に係る経費を計上しているが、被服ごとに貸与対象者や貸与期間等が異なるため、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	各被服の貸与期間を踏まえた適切な数量を計上するとともに、単価についても、過去の実績等を基に、適正に見積もることで経費を縮減	44,361
			45,971
390 学校教育指導(性教育事業)	東京都医師会等と連携し、産婦人科医を活用した性教育のモデル授業を実施しており、引き続き性教育の適切な実施を支援していくことが必要	モデル授業における成果を踏まえ、外部講師を活用した授業を実施する地区数を拡大し、性教育の適切な実施を推進	1,366
			790
391 教員の資質能力の向上(東京都若手教員育成研修)	若手教員に必要とされる基礎的知識・技能の確実な定着と資質の向上のための研修を実施しているが、悉皆であることから、教員の負担感が大きいことが課題	都立学校における一年次宿泊研修を日帰り研修とすることにより、研修に係る時間的拘束の負担を解消させるとともに経費を縮減	95,147
			102,388

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
392 生涯学習の推進（東京都生涯学習審議会等）	都民の生涯学習に資するための施策の総合的な推進に関する事項を調査・審議するという重要な役割を担っているが、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	研究協議会への参加者数や外部会場の使用を見直すことにより経費を縮減	11,278
			11,694
393 社会教育活動の振興（社会教育活動支援）	学校と家庭をつなぐ役割を担う「PTA連合体」に特化し、同一事業について補助事業を実施していたが、事業成果を広く都民に周知し、都民の学習に資する内容とするため、事業内容の見直しが必要	補助金交付要綱を、同一団体の同一事業に関する申請は2年を上限とするよう改訂し、団体による事業内容の改善を促進	37,064
			37,064
394 都立図書館の管理運営（タイムリーな企画展等の実施）	東京マガジンバンクカレッジにおいて、セミナー・講演会等を、同一のテーマで関係性等を持たせて実施しているが、利用者のニーズを踏まえ、広く発信することが必要	既の実施したセミナー・講演会等の映像を動画投稿サイトで配信するなど、図書館のイベント情報を積極的に発信することで、図書館の更なる利用を促進	4,934
			5,511
警視庁			
395 違反取締（補助）	自転車用、自動二輪車・四輪車用の警告カードを各警察署に配布し、指導警告を実施しているが、実績を踏まえた適切な見積りが必要	自動二輪車・四輪車の違反については、交通反則切符等による対応をしており、警告カードの使用実績が減少したため、印刷に係る経費を縮減	25,112
			27,215
396 交通犯罪の捜査	交通犯罪の捜査に使用するため、3年ごとに減耗更新し、性能の維持・向上を図りながら改ざん防止カード対応のデジタルカメラ及び消耗品を各警察署に配布することが必要	過去の決算額及び使用実績を勘案し、単価・数量の見直しにより、経費を縮減	108,585
			108,936
397 交通安全運動	従来交通安全啓発活動は、対象や行事ごとに企画し、内容も画一的になっていることから、効果的かつ効率的な活動となるよう改善が必要	活動内容の品質の確保・向上を図るため、企画提案方式による委託化を実施するとともに、細分化された事業を年間事業として一本化することで、事業の効率化を推進	301,630
			300,377

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
398 交通規制対策 期	防災の日（9月1日）の震災訓練の際に実施される車両の交通規制（通行止め）の事前広報のため設置する立看板について、適切な規模での設置が必要	過去の設置実績や決算実績を勘案し、規模の見直しを図り、設置に係る経費を縮減	14,483
			16,893
399 機動隊の多角的運用 期	国際組織犯罪やひったくり対策、交通指導取締等の各種警察活動に対し、機動隊を積極的に運用するため、装備品の整備技能向上訓練等を実施しているが、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	技能向上訓練のために訓練場所へ向かう旅費、装備資器材の単価及び訓練人員の見直しにより、経費を縮減	10,187
			10,450
400 災害対策 期	島しょ部災害訓練に係る経費を計上しているが、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	執行実績を踏まえ、訓練参加人員数の見直しを図り、旅費等を精査することで経費を縮減	139,164
			141,100
401 テロ対策 期	警戒警備用カメラの電源供給がバッテリー運用であり、安定的・継続的な電源供給が課題	信号機から電源供給を受ける方法を導入することで、安定的・継続的に電源を確保	22,466
			26,972
402 地域活動の運営 期	交番等保安システムモニターは24時間稼働のため故障頻度が高く、消耗が早いため、更新時に適切な対応が必要	減耗更新の際に、耐久性のある機材を使用することにより、今後の減耗更新数を減らすとともに、単価の更なる見直しを図り、経費を縮減	1,007,367
			1,035,187
403 110番の運営 期	不要不急の通報が全体の3割を占めることから、110番の適正利用に関する広報推進が必要	「110番の日」に関する既存の広報事業を見直し、経費の縮減を図る一方、都民の記憶へ浸透させるため、110番適正利用に関する広報を1週間から通年実施に拡大	233,088
			233,862
404 一般犯罪の捜査（補助） 期	警察署等で保管スペースを確保できない捜査資料は、民間の保管スペースを借り上げて保管してきたが、保管状況の常時確認及び迅速な書類の搬出入が困難	警察職員が常駐する既存の施設を整備し、捜査資料を集中保管できる場所を確保することで、資料の円滑な搬出入を可能にするともに、経費を縮減	5,106,233
			5,273,124

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
405 特殊犯罪の捜査(補助) <small>期</small>	身代金目的誘拐事件や人質たてこもり事件等の特殊な事件捜査の発生に備え、実践的な訓練を行っているが、実績を踏まえた経費の適切な見積りが必要	訓練内容及び実施回数の合理化により、規模の見直しを図り、経費を縮減	16,116
			16,562
406 組織犯罪対策(補助) <small>期</small>	効率的かつ効果的に組織犯罪の実態解明を推進するためには、有効な資機材の整備と活用が必要	資機材の有効性を見直し、効果の薄くなった資機材の整備を終了とすることで、経費を縮減	629,190
			651,403
407 銃器事犯等の指導取締(補助) <small>期</small>	密輸・密売事犯を摘発するために使用する資器材について、稼働状況を踏まえた効率的な運用が必要	組織犯罪の摘発のため、現場で使用する鑑定装置を再リースし、継続運用することにより、経費を縮減	33,355
			44,804
408 少年の非行防止対策 <small>期</small>	少年の非行防止を図るため、規範意識醸成のための社会参加活動をより活性化させるとともに、少年に対する助言・相談等を行う専門委員の協力援助を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	謝金や賃借料などについて、実員や決算額及び実施計画等を勘案し、単価・規模の見直しを図り、経費を縮減	112,862
			119,605
409 一般防犯対策 <small>期</small>	地域の安全を確保するために防犯協会をはじめ関係機関・地域住民との連携を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	各種防犯対策等に資する活動費及び防犯協会員に係る保険料など、実員や活動実績等を勘案し、単価・規模の見直しを図り、経費を縮減	52,239
			54,382
410 一般防犯対策(補助) <small>期</small>	260を超える所管法令に対応した取締りや広範多岐にわたる防犯対策等、変化する事象に対応するためには、自治体等と連携した施策や人材育成が必要であり、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	各事業用広報紙・ポスター等の配布数量や映像資器材修繕料、部外協力謝金等について、過去の実績や事前調査に基づく積算により、経費を縮減	171,184
			177,849
411 生活環境事犯の指導取締(補助) <small>期</small>	環境を汚染する悪質な廃棄物事犯や野生動植物の不法取引事犯等、複雑多様化する環境犯罪に対し、検挙・防止対策が急務であり、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	押収物等保管場所借上げや鳥獣飼育委託等の見積単価や事業期間短縮など規模の見直しを図り、経費を縮減	16,195
			17,064

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
412 施設の衛生環境の維持	本部庁舎や警察署などの庁舎清掃委託等について、施設の衛生環境を維持するため、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の決算実績を勘案し、規模等の見直しにより、適正な経費を計上し、適切な施設管理を確実に実施	1,677,553
			1,447,371
413 一般管理費 (交通反則データ入力委託)	反則行為の取締り件数の減少により、交通反則データ入力件数も減少しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の決算実績を勘案し、交通反則データ入力委託に係る単価・数量の見直しにより、経費を縮減	14,520
			17,048
414 一般管理費 (屍体用特殊冷蔵保管庫)	警察署でご遺体を遺族等に引き渡すまで保管する特殊冷蔵保管庫は、耐用年数を超過しているものが多くあるため、計画的に順次減耗更新するなど、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	ご遺体の取扱は都民対応に直結するため、状態の良い一定数を修繕対応に切り替えるなどにより、経費を縮減	43,560
			47,960
415 一般管理費 (学生用寝具の借上)	警察学校に入校した新規採用職員が使用する寝具類について、採用者数により増減が発生することから、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	採用予定人数及び過去の使用状況を勘案し、学生用寝具リースの数量を見直すことにより、経費を縮減	46,956
			48,814
416 通信施設の管理 (警察地理情報システム 電話回線料)	誘拐等秘匿捜査を行う専用端末について、同様の効果を有する高度警察情報通信基盤システムが整備されたことにより、事業の見直しが必要	当該システムにより、既存の地理情報システムの機能代替が可能になったため、事業終了	-
			1,354
417 警察情報管理 システムの運営 (システム・ハードの 保守)	障害等の不具合が生じた際に、警察活動に多大な影響が発生することが想定される各種システム及び機器に対し、保守委託を実施しており、経費の適切な見積りが必要	コンサルティング業者の知見を活用し、案件ごとに仕様書と成果物を精査することで、保守経費を縮減	342,839
			355,723
418 警察情報管理 システムの運営 (統合バックアップサーバ等)	リース契約開始時期が異なる、データバックアップ用サーバと長期保存用データを保存する装置を併用している状況であり、経費の適切な見積りが必要	再リース契約により、契約の終期を合わせ、次期契約では両機器を統合することにより、運用管理面での効率化を図りつつ、経費を縮減	92,575
			118,779

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
419 警察情報管理システムの運営（給与支給明細書等電子交付システム）	給与支給明細書の作成から配付に係る事務作業が負担となっており、都民サービスを担う警察署等において、事務作業の効率化が課題	電子交付システムを導入することにより、職員の事務負担軽減及び利便性の向上を図るとともに、定型用紙に係る経費を縮減	194
			3,341
420 広報活動（広報啓発用デザイン制作）	より効果的な広報活動や活用範囲を拡充するために、警視庁シンボルマスコット「ピーポくん」の新しいデザインの制作が必要	各種広報活動に使用する新たなデザインが充実したため、事業終了	-
			1,925
421 広報活動（広報用バックボード製作）	警察署の各種イベントで使用し、効果的に署の施策や成果をアピールするためには、広報用バックボードが有効であり、希望する警察署に配備が必要	警察署への配備台数が揃い、効果的な広報活動が可能となったことから、事業終了	-
			18,196
422 被留置者（留置施設）の管理（被留置者の管理）	被留置者の適切な処遇を行うための経費として、医薬品のほか、消耗品や貸与品等の経費を計上しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	過去の使用実績を勘案し、被留置者に係る消耗品や貸与品等の単価及び規模の見直しにより、経費を縮減	123,184
			133,297
423 通訳センターの運営（翻訳料）	警視庁通訳センター職員が対応不可能な言語や要請の集中等により対応できない場合、部外通訳者への翻訳委託を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	翻訳料の基準を二つに細分化（高度な語学力や専門知識が必要と認められるものは翻訳業務、容易に日本語への変換が可能なものは通訳業務）することにより、部外翻訳料を縮減	625
			8,891
424 職員の健康管理（口腔清浄器用薬液）	各種感染症予防のため配備している口腔清浄器用の薬液を必要に応じて補充しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	設置場所により使用頻度に差があるため、数量の見直しにより、経費を縮減	2,364
			2,959
425 職員の研修（各種職員研修）	職員の実務能力や資質の向上、常識の涵養等を目的とし、部内における各種実務研修を実施しており、実績等を踏まえた経費の適切な見積りが必要	各種警備等を考慮し、職員研修の廃止・中止、規模を縮小することにより、研修実施に係る旅費を縮減	8,698
			10,694

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
426 警察装備器材の管理（カラー写真自動処理機）	犯罪捜査や各種対策等において、撮影した画像を迅速かつ多量に印刷するための写真自動処理機の更新に際して、要求機能に応じた経費の適切な見積りが必要	印刷機能等を限定することで、更新機種の種類を下げることが可能となり、印刷に係る経費を削減	752
			2,754
東京消防庁			
427 記録用消耗品 <small>〔期〕</small>	広報素材や災害記録用に使用する写真の必要性が高まる一方、撮影に使用する消耗品の削減など効率的な執行が必要	消耗品の相互利用が図れるビデオ撮影編集用消耗品事業と統合し経費削減を図ることから、事業を終了	-
			384
428 写真機等の更新 <small>〔期〕</small>	広報素材や災害記録用に使用する写真の必要性が高まる一方、写真機等については計画的な更新など効率的な執行が必要	撮影用機材として類似するビデオ撮影編集機器の更新事業と統合し、更新計画の見直しによる経費削減を図ることから、事業を終了	-
			668
429 消防職員待機宿舎修繕（家族及び単身待機宿舎） <small>〔改〕〔期〕</small>	消防職員待機宿舎の老朽化が進んでおり、現行体制では今後修繕件数に対応することができなくなるため、小規模修繕業務の外部委託などによる業務の効率化・円滑化が必要	業務体制を見直し、指定待機宿舎修繕、畳替え等の事業と統合した上で、小規模修繕業務を委託化することから、事業を終了	-
			152,402
430 分限関係委託検診 <small>〔期〕</small>	心身の故障等により職員に分限処分を付す場合、医師による各種検診を実施する必要があるが、実施する精密検査が過去5年以上実績がないこと等から、見直しが必要	分限に関する委託検診については、最低人員として1人を積算していたが、実績を勘案し事業を終了	-
			29
431 エレベーター閉じ込め事案に係る調査委託 <small>〔期〕</small>	大規模な地震等による同時多発的なエレベーター閉じ込め事案が危惧されるが、都の被害想定策定から6年以上が経過しており、現在のエレベーターの性能・台数に基づいた被害予測の調査が必要	調査により新たな被害想定を検討が進んだことから、事業を終了し、真に消防部隊で対応すべき事案の抽出と効果的・効率的な部隊運用を一層推進	-
			11,000

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
432 インバウンド (外国人旅行者)に向けた 火災予防対策 の推進 期	外国人旅行者は、日本の火気使用器具や建物に不慣れなため、火災の発生危険や、避難経路上の障害物による人命危険に対する認識が低い傾向にあり、危険性を認識させ、自主的な安全確保を促すことが必要	ピクトグラム等を用いた電子データ版リーフレットの作成とホームページへの掲載、外国人旅行者の増加が見込まれる宿泊施設等に対する利用促進により目的を果たしたことから、事業を終了	-
			3,933
433 標識(禁止行為)のデザイン 製作 期	火災予防条例第23条に基づき建物の入り口等に設置される禁止行為の標識において、「危険物品持込厳禁」の標識のみピクトグラムが表示されておらず、デザイン製作が必要	訪都外国人等にも容易に分かるピクトグラムを加えた標識デザインを製作をしたことにより目的を果たしたことから、事業を終了	-
			532
434 ヘリコプター 消火装置(射出型)の保守 点検及び消耗品 期	陸上部隊では対応困難な高層建物火災時の消防活動のために、ヘリコプター消火装置を整備しているが、経年劣化への対応が必要	運用開始から9年が経過しオーバーホール及び修理改造検査が必要であるが、製造業者による対応が不可能なため当該装置の見直しを図り事業を終了し、今後は現有資器材の運用により補完	-
			1,548
435 広域災害対応 無線機 期	通信手段断絶時において、災害状況等を詳細かつ迅速に把握し、被害を最小限にとどめるためには、通信事業者のインフラに依存しない通信手段が必要	自営の臨時通信網が構築可能な公共ブロードバンド可搬型移動無線装置を平成29年度に整備したことから、本機器の更新時期に合わせて事業を終了	-
			1,560
436 消耗品購入費 (消防活動用・複写機用 消耗品等)	複写機とLANプリンタが個別に整備され相互運用されていない現状において、ペーパーレス化の推進と合わせて、機器の統合等による経費縮減が必要	全ての複写機をプリンタ機能付き複合機として3年間で更新し、一部を除き全てのLANプリンタを統合することで、一時的な費用の増加を伴うが全体の運用費用を縮減	131,377
			125,806
437 振動実験装置 を活用した検証	行動に制約のある車椅子利用者に向けた地震発生時の身体防護体勢が、具体的に検討されていないため、負傷リスクの低減方法の検証が必要	三軸同時に加速度を検出できる測定器材を導入し、複数の防護方法における筋活動量や加速度、車椅子の移動距離等の測定結果を比較することで、負傷リスク等で優位な防護方法を検証し、都民指導に活用	1,391
			1,642
438 水利標識の設 置及び修繕	水利の所在を明らかにし、水利周辺の違法駐車等の排除を行うなど、円滑な消防活動を確保するために水利標識の適正な維持管理が不可欠であるが、実績等を踏まえた適切な規模の見積りが必要	過去の工事件数に基づき規模を算出していたが、近年の必要整備数が減少傾向であるため、直近の傾向を積算に反映させ、必要経費を縮減	8,646
			10,314

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
439 ストレス チェック事業	ストレスチェック制度の創設に伴い、高ストレスと診断された職員を対象とした面接指導を実施しているが、実施率が低いこと等から、実績に基づいた積算の見直しが必要	面接指導の予定人数についての受診実績を反映させるとともに、全体の単価についても契約実績に基づき積算を見直し、経費を縮減	6,083
			19,321
440 潜水業務従事者 検診	潜水業務に従事する職員に対して検診を実施しているが、医師の判断で実施する精密検査の対象者が過去5年間いないこと等から、積算の見直しが必要	精密検査については、厚生労働省が示す有所見率を用いて規模を算定していたが、実績を勘案し最低人員の1人の積算に見直し、経費を縮減	2,055
			2,139
441 採用試験運営	民間企業等の活発な採用や少子化の影響による採用競争の激化の中、効率的に質の高い人材を確保することが必要	第二次試験会場を全国9会場から4会場に集約することで、面接体制の充実による採用試験体制の強化を図るとともに、採用事務に係る経費を縮減	4,600
			5,383
442 救急患者損失 医療費補てん 審査・業務委託	救急搬送時における医療機関の円滑な受入れのため、失踪など傷病者のために生じた損失に対する補てんが必要であるが、短期間に集中する書類審査等を外部委託するなど、業務効率化が必要	診療報酬明細書の審査に加え、申請書の受付や書類審査等の事務を、医療事務に精通した外部機関に委託することで、業務体制を見直し、事務を効率化	3,872
			766
443 自動体外式除 細動器の更新	消防隊用AED及び庁舎用AEDは、経年等に伴う機能劣化により活動への支障が懸念されるため、順次更新が求められる一方、経費の縮減が必要	過去の決算状況を勘案し、契約実績を踏まえて単価を見直し、経費を縮減	33,447
			35,490
444 救急活動対策 地図	医療機関の選定と病院到着の早期実現を図るため、都内の救急医療機関の情報が網羅されている最新の地図を整備しているが、使用実績を踏まえ作成枚数等の見直しが必要	救急隊等が繰り返し使用するため、消耗による交換数が多いことから、紙質を強化することで作成枚数を見直し、全体経費を縮減	848
			853
445 危険物取扱者 及び消防設備 士免状(免状 作成及び交付 事務委託)	再交付及び書換えは、消防試験研究センターのほか消防署所でも受付を行っているが、署所受付では交付までに期間を要し、郵送交付ができないことから事業の見直しが必要	受付業務を消防試験研究センターに一括化し、業務体制を見直すことにより、郵送による交付の拡大及び処理期間の短縮を図り、都民の利便性を向上させるとともに、事務を効率化	65,075
			56,532

(単位：千円)

局名・事業名	現状と課題	取組内容	令和2年度 予算額
			令和元年度 予算額
446 危険物取扱者及び消防設備士免状（手数料徴収事務委託）	再交付及び書換えを、消防署所で受け付ける際、手数料を徴収しているが、誤徴収の防止や業務効率化のため、徴収方法の見直しが必要	手数料徴収について、現金の取扱いを廃止し、全て金額が入った納付書で実施することで、誤徴収の防止を図るとともに、業務を効率化	1,183
			936
447 防火対象物安全情報配信サービスの運用	違反対象物公表制度における違反対象物や、優良防火対象物認定表示制度における優良防火対象物の位置等について、都民に分かりやすい地図情報での提供が求められている一方、効率的な運用が必要	東京消防庁公式アプリの地図機能を、ウェブブラウザ対応に拡張することにより事業を統合し、本事業の地図検索システム運用経費を縮減	630
			6,042
448 防火対象物安全情報の提供に係るバナー広告等の掲載	防火対象物安全情報のバナー広告等は、地図情報ホームページへのアクセス数の向上等に有効である一方、実績等を踏まえた適切な見積りが必要	掲載期間を延長し、防火対象物安全情報の周知をより一層推進するとともに、過去の契約状況を踏まえたバナー広告費用の見直しにより、全体経費を縮減	9,689
			11,629
449 火災調査写真のデジタル化	火災調査書類のデジタル化等により、火災調査において活用するデジタルカメラの整備・更新が必要である一方、実績等を踏まえた更新計画の見直しが必要	過去の修繕状況等から、耐用年数を5年から6年に見直し、全体費用を縮減	7,204
			8,567
450 災害現場用手袋	現場用手袋は災害や訓練で毎勤務使用するもので消耗しやすく、現行の更新計画を上回る現場のニーズがあり、規模の見直しが必要	使用実績を踏まえ更新数量の見直しを図る一方、契約実績を鑑み単価を見直し、経費を縮減	141,994
			143,749
451 大手町中継所の維持管理	再開発による高層ビル建築等の影響により無線通信の不感地帯の発生が懸念されている中、多種多様な災害に対応するには安定した通信環境の構築が必要	ヘリコプターテレビ伝送システムの設備更新に合わせて設置場所を民間施設から都庁へと見直し、通信設備の安定稼働を図るとともに、経費を縮減	4,791
			6,022
452 電波法令集追録等	消防部隊を運用する上で必要不可欠な通信設備である各無線局は、適法な運用管理が求められる一方、ペーパーレス化等の見直しが必要	電波法令集についてはインターネットでの閲覧も可能なことから、使用頻度の低い部署においてペーパーレス化を図り、経費を縮減	1,154
			3,069